

$$S=1/10$$

A2 (G5-G7)

## 設計条件

支 承 タ イ プ		レベル 2 対応 支 承 可 動	
最 大 反 力		R <sub>max</sub>	790 KN
最 大 反 力 回 転 照 査 用		R <sub>max2</sub>	480 KN
最 大 死 荷 重 反 力		R <sub>d</sub>	460 KN
最 大 活 荷 重 反 力		R <sub>L=1</sub>	340 KN
照 査 荷 重 時 変 位 量 (R <sub>L=1</sub> /2)		$\delta c1$	0.38 mm
回 転 変 位 量		$\delta r$	0.81 mm
二次形状係数	橋 軸 方 向	S2	6.25
	橋 軸 直 角 方 向	S2	8.13
許 容 せ ん 断 ひ む ず み		$\gamma se$	150 %
水平変位量	常時 橋 軸 方 向	$\Delta L1$	37.1 mm
	地震時 橋 軸 方 向	$\Delta Le1$	177 mm
	橋 軸 直 角 方 向	$\Delta Le2$	205 mm
性 能	せ ん 断 ひ ね 定 数	K <sub>s</sub>	--- KN/mm
	圧 縮 ひ ね 定 数	K <sub>v</sub>	--- KN/mm

### 材料表 (1支承当り)

部番	品 名	材 質	個数	質量 (kg)	備 考
1	ゴム 支 承	CR+SS400+PTFE	1	43.7	Ge=1.0N/mm <sup>2</sup>
②	上 査	SM490A+SUS316	1	157.6	
③	下 査	SM490A	1	29.7	
④	アンカーボルト	SD345	4	4.3	
⑤	せん断キー	SS400	2	0.7	
⑥	セットボルト	—	4	—	座金付き
	全質量 (kg)			236.0	

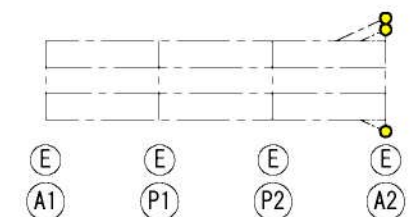
注) 1. ○印はSGめっき仕様とする (付着量350g/m<sup>2</sup>以上とする)

注) 2 ゴム支承本体の質量は参考質量とする

注) 3. 吊り作業用として必要に応じタップ加工を施してよい。

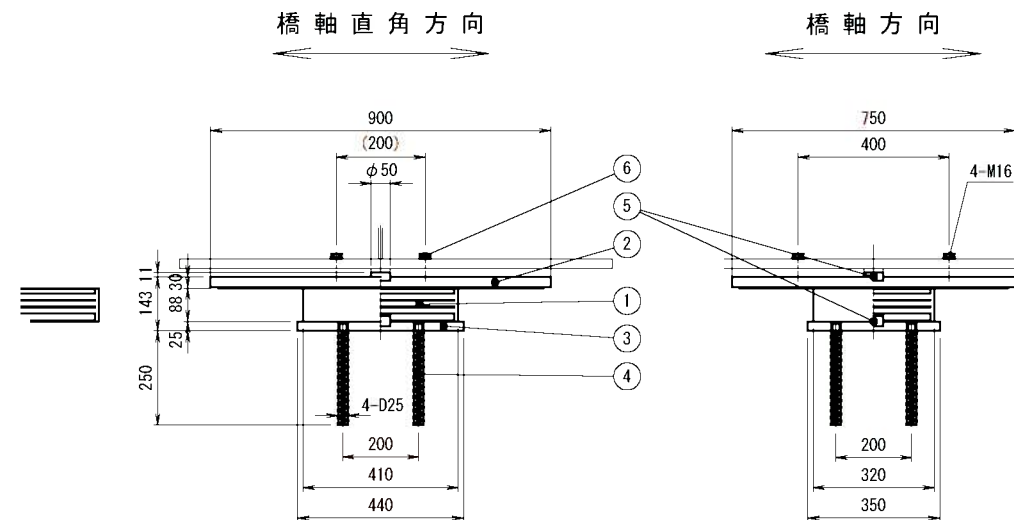
⑥ セットボルト M16xL 強度区分 8.8  
平座金 22H

### 配置図



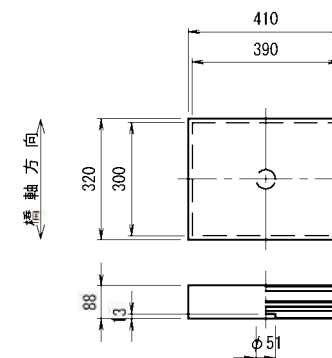
## 実 施 設 計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1				
工 事 名	町道三佐畑々瀬畑々瀬畑上部工事				
箇 所	日高市	日高川町	大字	三佐・坂野川	地内
事務所名	日高川町役場				
調査		測量		設計	
支承詳細図 (その4)				図面	121
縮尺	1/10			番号	145

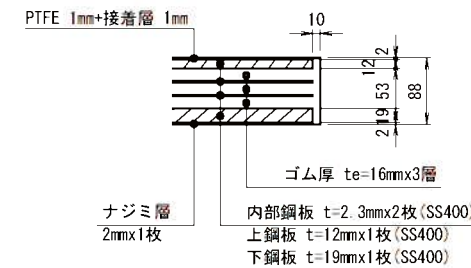


※( )内の値は、析軸直角方向寸法を示す。

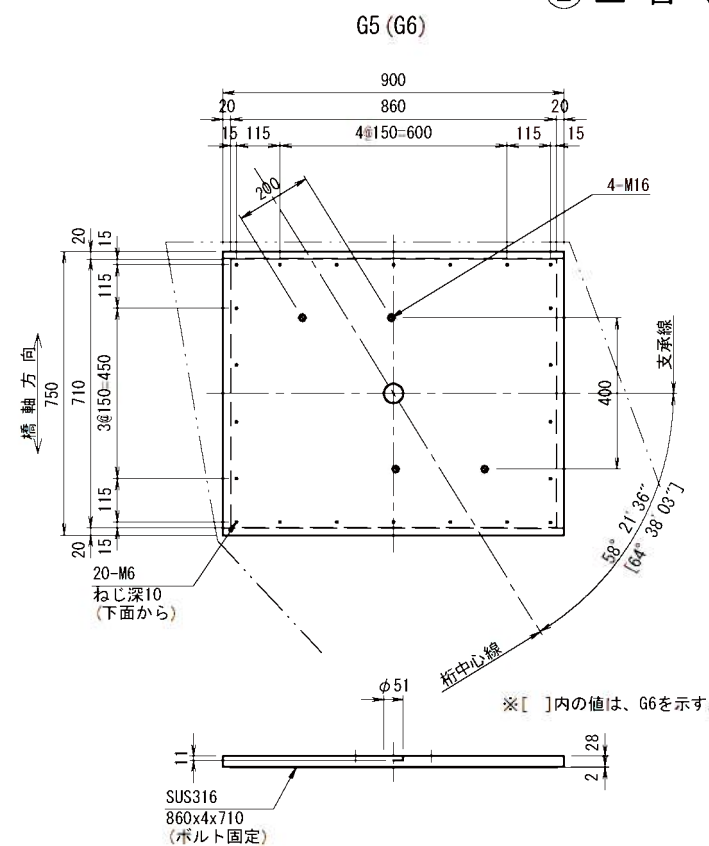
① ゴム支承 (CR+SS400+PTFE)



## 積層詳細図 S=1:5

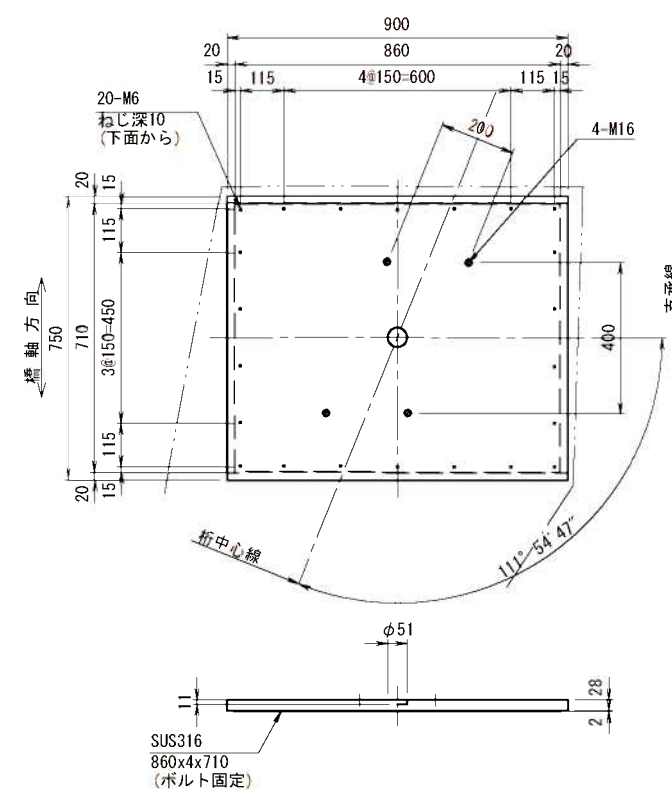


② 上 沓 (SM490A+SUS316)



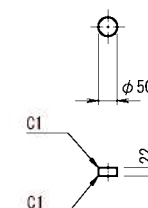
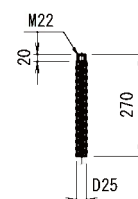
※[ ]内の値は、G6を示す。

G7



860x4x/10  
(ボルト固定)

④ アンカーボルト (SD345)      ⑤ せん断キ一 (SS400)



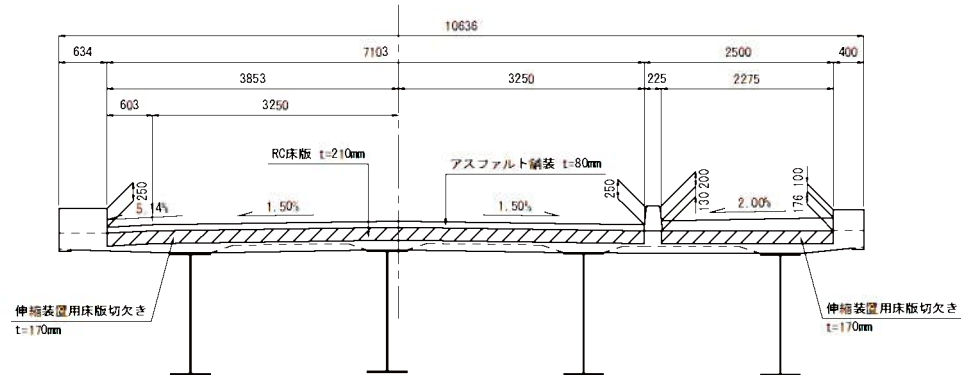
**注意事項：**

1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

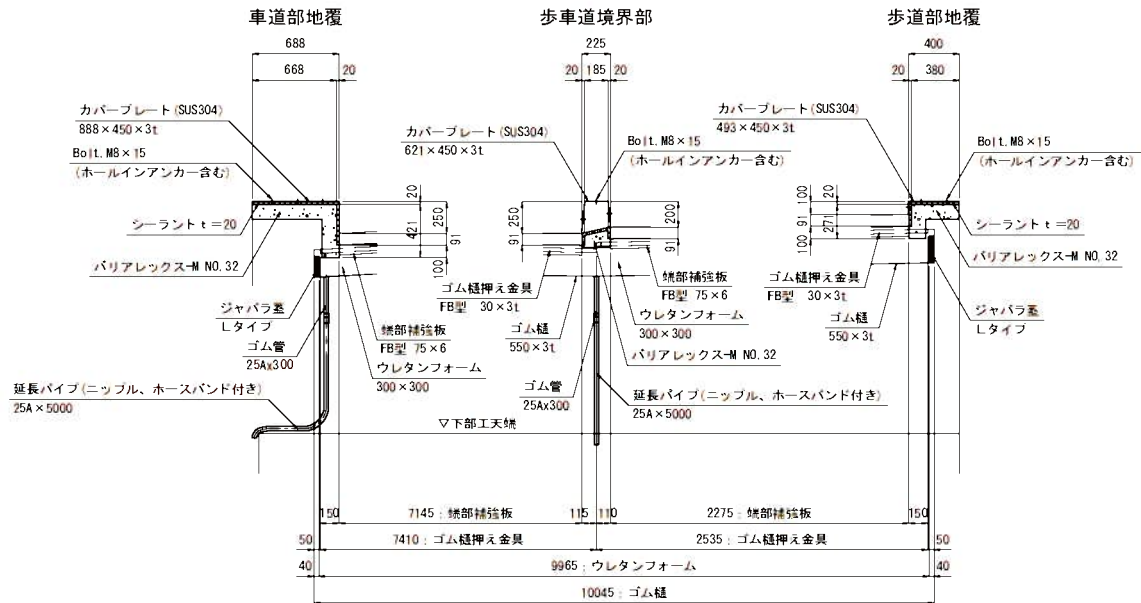
### 伸縮装置詳細図（その１）

A 1 橋台部  
(二次止水対策機能付き)

横断面図 S=1:50  
(GE1)

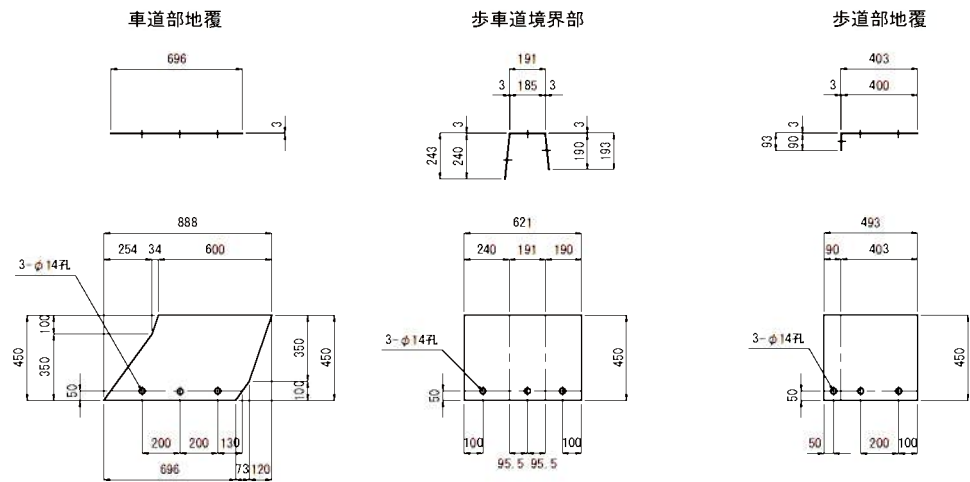


止水処理図 S=1:30

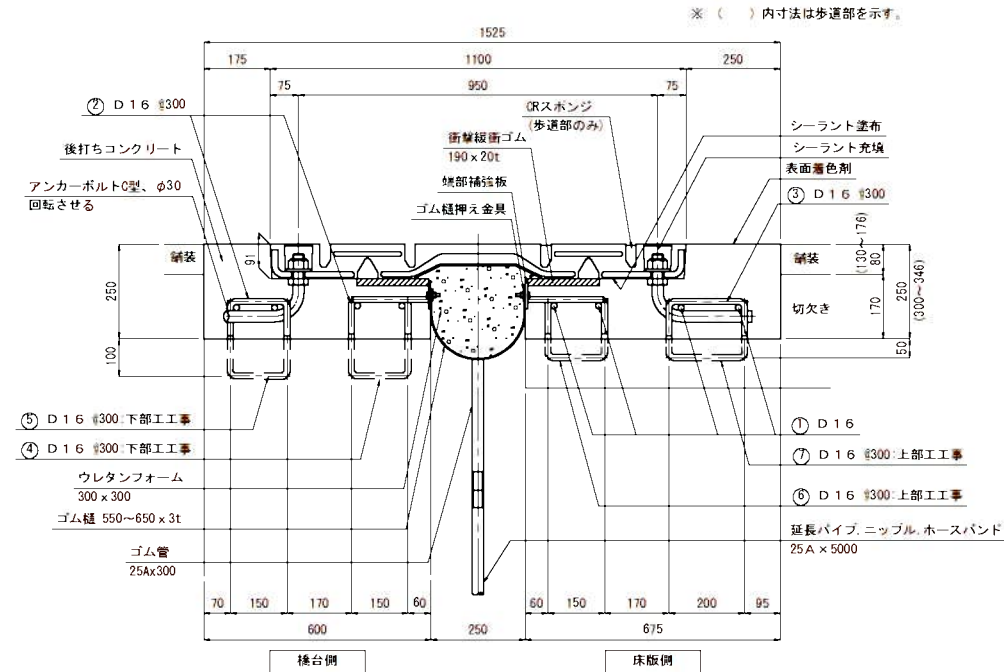


※延長パイプは橋台側面または正面に誘導するものとし、管固定治具など設置方法は現地確認後、現場で決定すること。

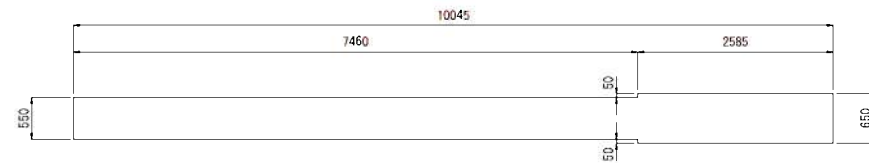
カバープレート詳細図 S=1:20



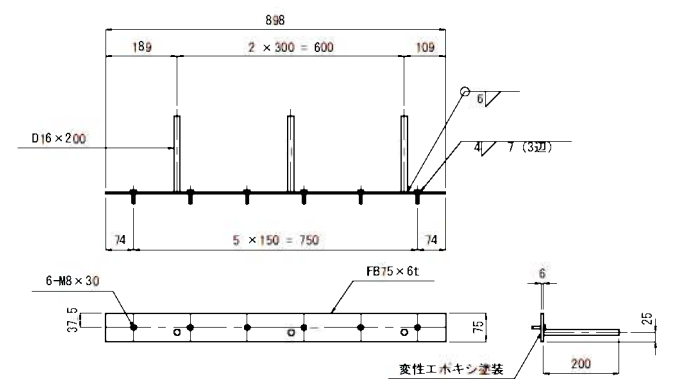
断面図 S=1:10



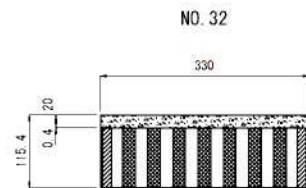
ゴム槌展開図 S=1.50



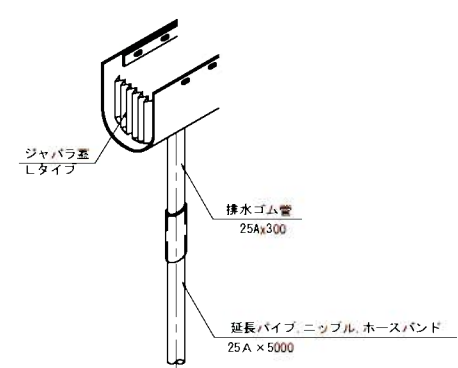
端部補強板 S=1:10



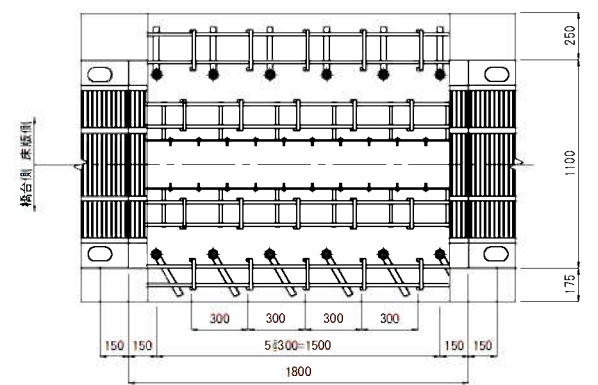
バリアレックス-M S=1:6



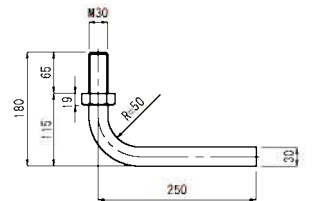
ジャバラ蓋詳細イメージ図



平面图 S=1:20



C型アンカー S=1.6



**注意事項：**

1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

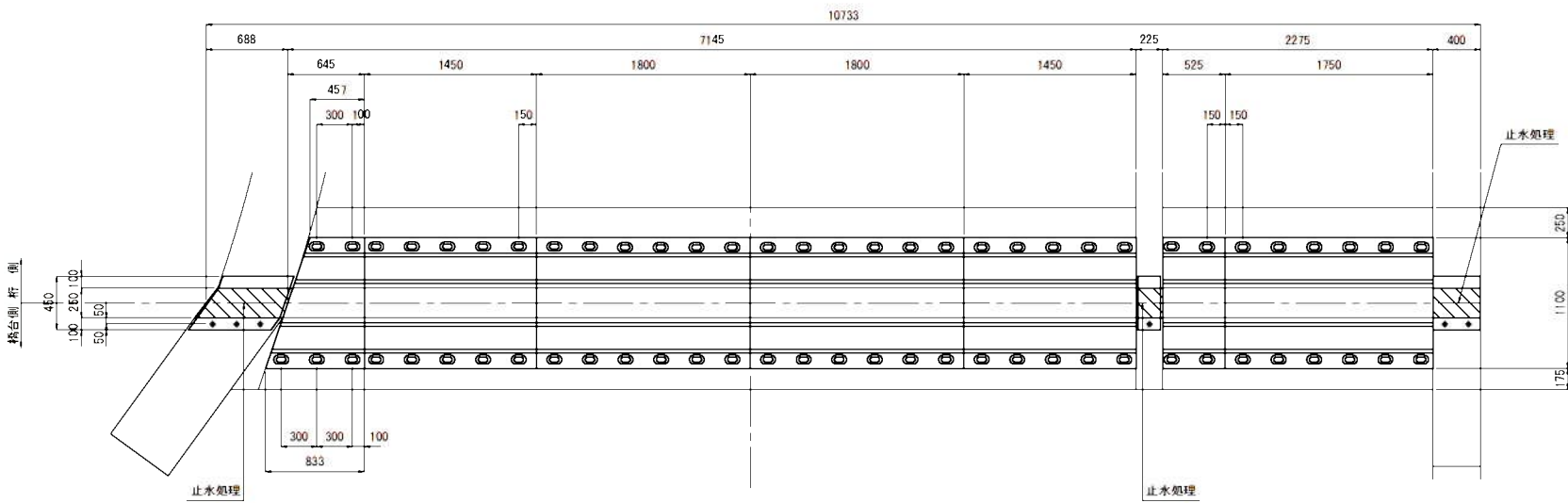
## 實施設計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1				
工 事 名	町道三佐畑々瀬細畑々瀬橋上部工事				
箇 所	日高 市	日高川 町	大字	三佐・坂野川	地内
事務所名	日 高 川 町 役 場				
調査	測量	設計	製図		
伸縮装置詳細図（その1）			図面	122	145
縮尺	図示		番号		

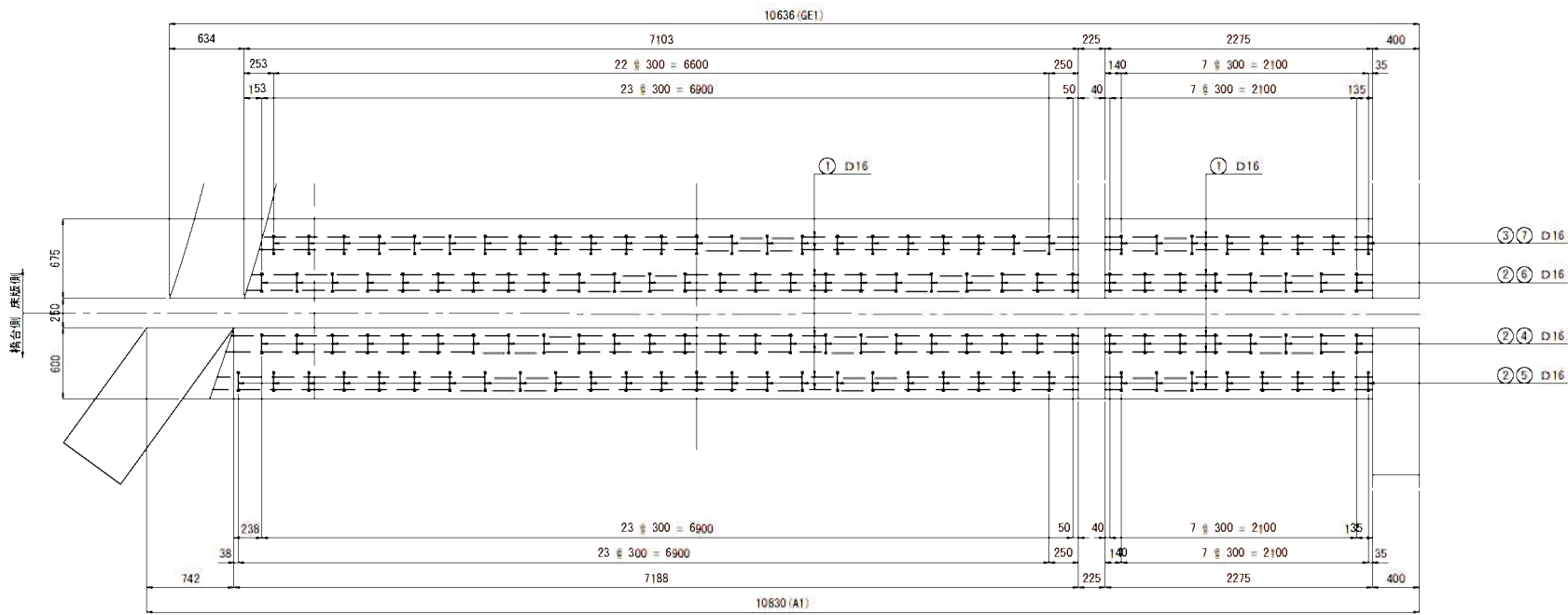
伸縮装置詳細図（その2）

A 1 橋台部  
（二次止水対策機能付き）

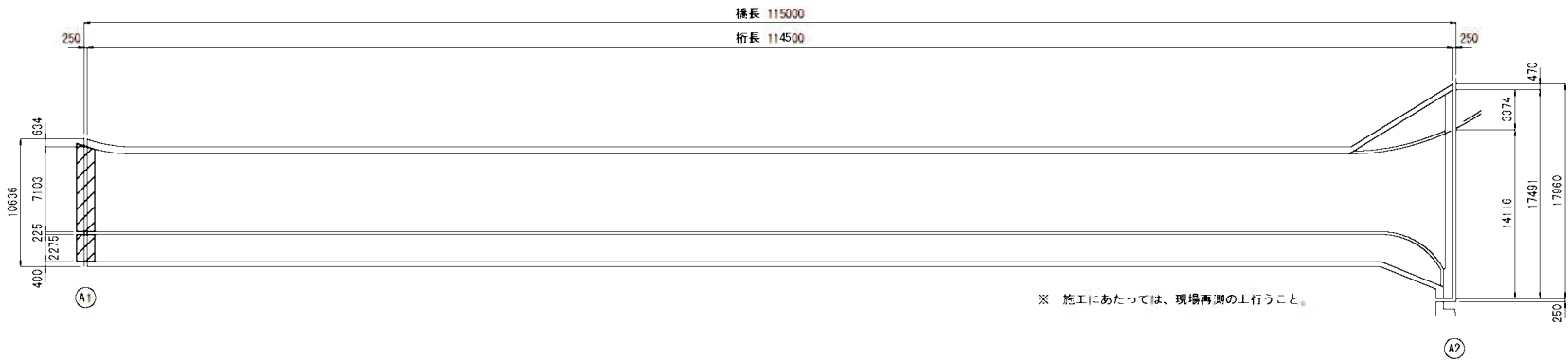
配置図 S=1:30



配筋図 S=1:30



位置図 S=1:300



注意事項  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

年 度		令和7年度 防災・安全 第3号-I			
工 事 名		町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋上部工事			
箇 所		日高市 日高川町 大字 三佐・坂野川 地内			
事務所名		日 高 川 町 役 場			
調査	測量	設計	製図		
伸縮装置詳細図（その2）			図面	123	145
縮尺	図示	番号			

A 2 橋台部  
(二次止水対策機能付き)

[illegible]

歩道部地覆

歩車道境界部

車道部地覆

カバープレート (SUS304)  
688×456×3t  
Bolt M8×15  
(ホールインアンカー含む)

シーラント t=20

バリアレックス-M NO.32

ジャバラ蓋  
Lタイプ

端部補強板  
FB型 75×6

ウレタンフォーム  
300×300

ゴム縫押え金具  
FB型 30×3t

ゴム縫  
550×3t

ゴム管  
25A×300

延長パイプ (ニップル、ホースバンド付き)  
25A×5000

▽下部工天端

150

3389 : 端部補強板

15228 : 端部補強板

150

50

3539 : ゴム縫押え金具

18937 : ウレタンフォーム

15378 : ゴム縫押え金具

50

40

19017 : ゴム縫

カバープレート (SUS304)  
570×450×3t  
Bolt M8×15  
(ホールインアンカー含む)

シーラント t=20

バリアレックス-M NO.32

ジャバラ蓋  
Lタイプ

端部補強板  
FB型 75×6

ウレタンフォーム  
300×300

ゴム縫押え金具  
FB型 30×3t

ゴム縫  
550×3t

600

20

580

100

91

150

32

20

Technical drawing of a bent pipe. The drawing shows a vertical section of the pipe with a total height of 180. A horizontal section of the pipe is attached to the vertical section, with a radius of R50. The horizontal section has a length of 250. The vertical section has a diameter of M30. The horizontal section has a diameter of 20. The vertical section has a diameter of 19. The horizontal section has a length of 65. The vertical section has a length of 115. The horizontal section has a radius of R50. The vertical section has a diameter of M30. The horizontal section has a diameter of 20.

Technical drawing of a bed frame (床板面 格台组) showing dimensions in millimeters. The drawing includes a side view of the bed frame with a headboard and footboard. The dimensions are as follows:

- Overall width: 1800
- Headboard width: 150
- Footboard width: 150
- Distance between headboard and footboard: 1500
- Four 300mm sections for the bed base.
- Headboard height: 175
- Footboard height: 110
- Bed base height: 250

Bolt M8 x 15  
(ホールインアンカー含む)

ケーブルプレート (SUS304)  
688 x 456 x 3t

歩道部地覆

車道部地覆

NO. 32

330

115.4

0.4

20

ジャバラ蓋  
Lタイプ

排水ゴム管  
25A x 300

延長パイプ、ニップル、ホースバンド  
25 A x 5000

## 実施設計

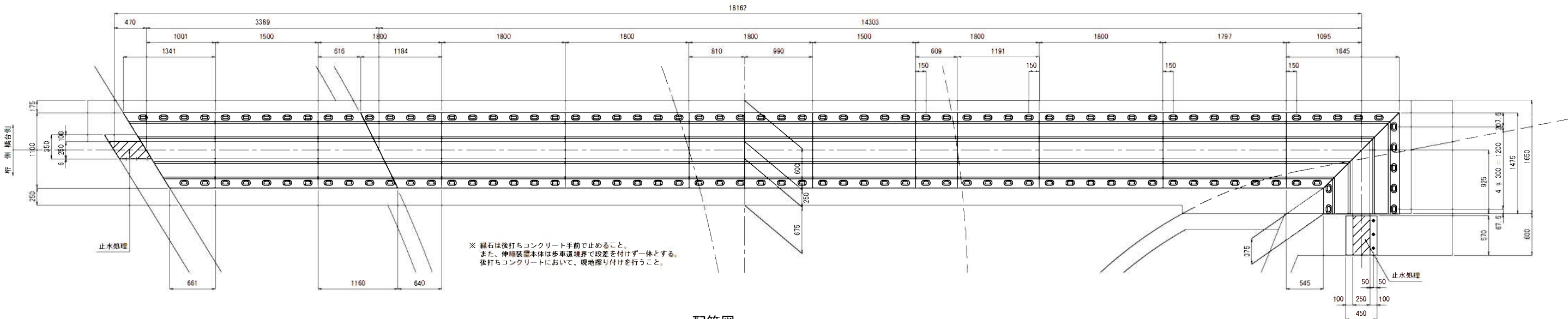
年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1				
工 事 名	町道三佐畑々瀬線畑々瀬橋上部工事				
箇 所	日高 市 日高川 町 大字 三佐・坂野川 地内				
事務所名	日 高 川 町 役 場				
調査		測量		設計	
伸縮装置詳細図（その3）				図面	124
縮尺	図示			番号	145



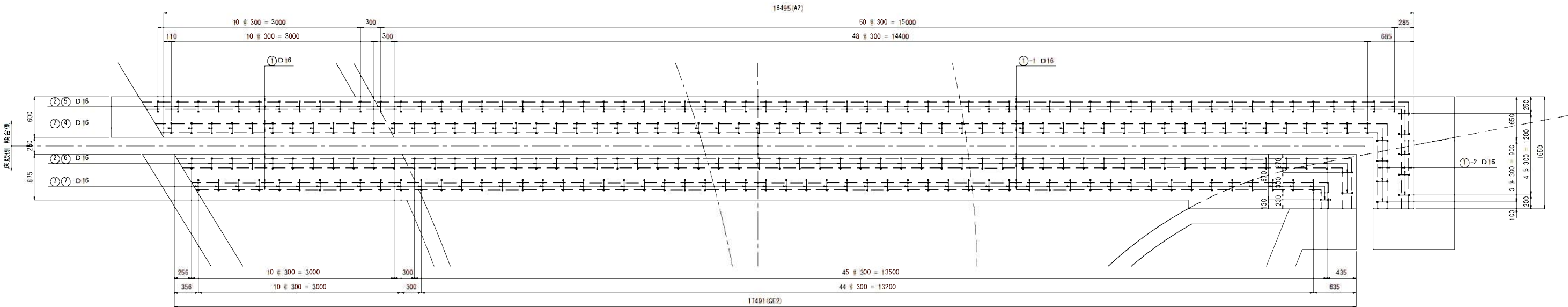
伸縮装置詳細図（その4）

A 2 橋台部  
(二次止水対策機能付き)

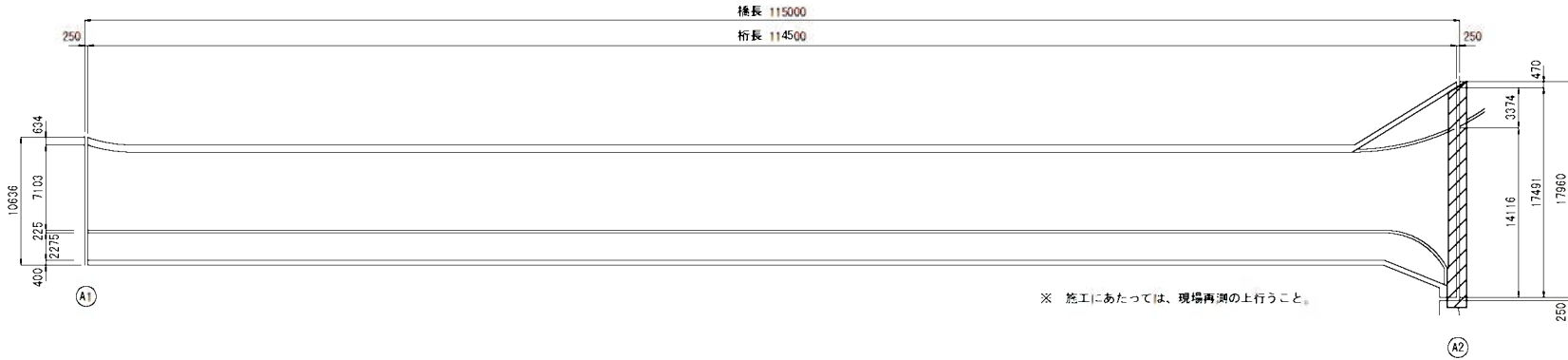
配置図 S=1:30



配筋図 S=1:30



位置図 S=1:300



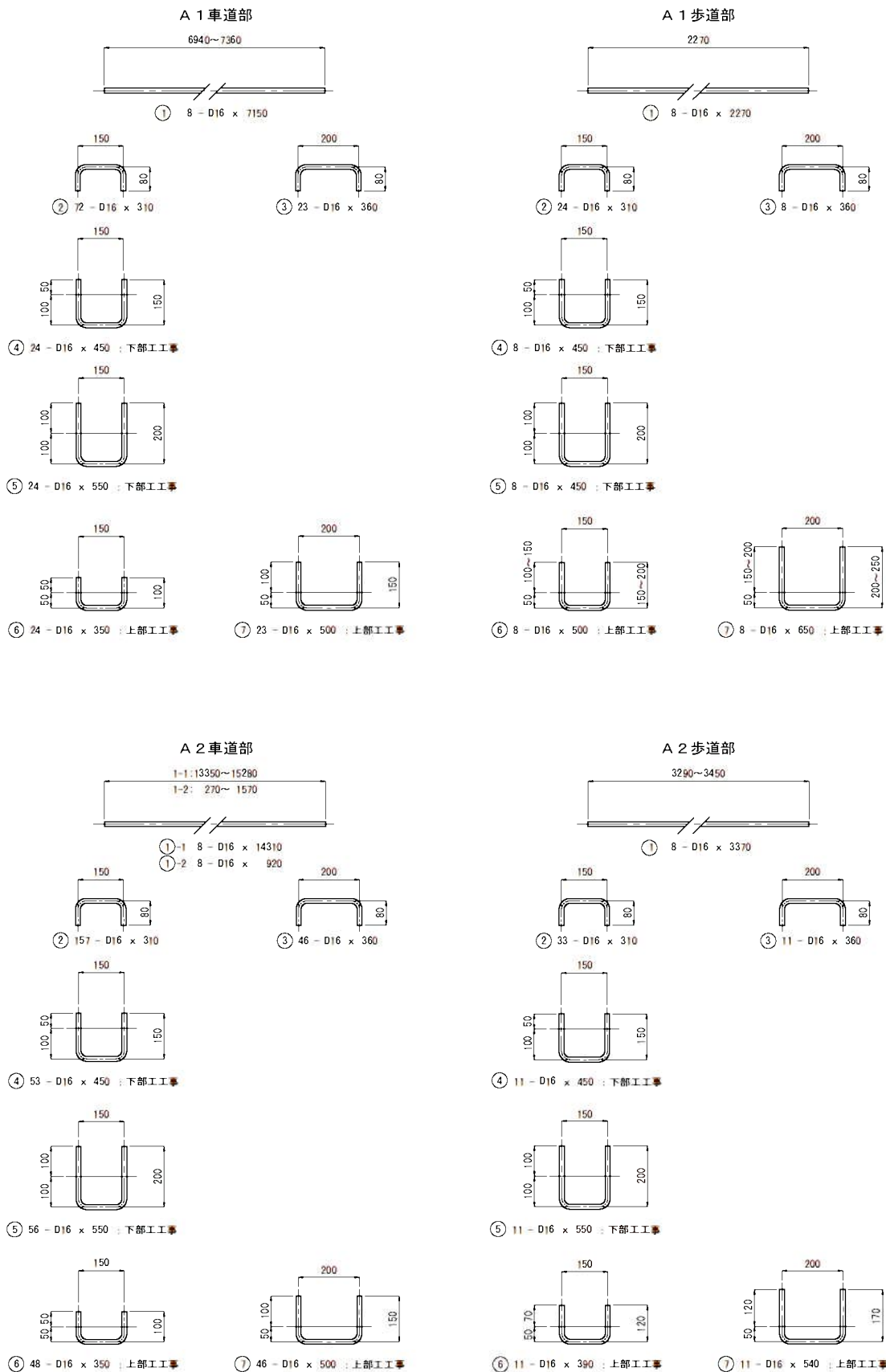
注意事項  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。  
実施設計

年度	令和7年度 防災・安全 第3号-I			
工事名	町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋上部工事			
箇所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内			
事務所名	日高川町役場			
調査	測量	設計	製図	
伸縮装置詳細図（その4）			図面	125
縮尺			番号	145

伸縮装置詳細図（その5）

A 1・A 2 橋台部  
(二次止水対策機能付き)

補強鉄筋加工図 S=1:10



材料表

品 名	仕様・規格	単位	A 1		A 2		合計	備 考
			車道部	歩道部	車道部	歩道部		
ゴム系橋型荷重支持タイプ	WF 300 452.6kg/8.1.8m	m	7.145	2.275	15.228	3.389	28.037	
ア ン カ ー ボ ル ト	C型φ30	Set	49	16	102	22	189	
シ ー ラ ン ト	ジョイント用	Kg	62.4	19.9	132.9	29.6	244.8	2液シーラント 8.73kg/m
衝 撃 緩 衝 ゴ ム	PL190×20t (CR)	m	14.3	4.6	30.5	6.8	56.2	
端 部 補 強 板	FB型 75×6t	枚	14.3	4.6	30.5	6.8	56.2	D16アンカー付
ゴム縫押え金具	FB型 30×3t	枚	14.8	5.1	30.8	7.1	57.8	
止 水 処 理 ジョイント部	ゴム縫 PL 550～650×3t (CR)	枚	10.0	—	—	—	10.0	補強材入り(歩車道一体型)
	ゴム縫 PL 650×3t (CR)	枚	—	—	19.0	—	19.0	補強材入り(歩車道一体型)
	ウレタンフォーム 300×300	枚	10.0	—	18.9	—	28.9	
	ジャバラ蓋 Lタイプ	個	1	1	—	1	3	
	ゴム管 25A×300	本	1	1	—	1	3	
	延長パイプ 25A×5000	枚	1	1	—	1	3	
	ニップル・ホースバンド	set	1	1	—	1	3	設置方法・係数は現場で決定のこと
補 強 鉄 筋 A1車道部	① 8 - D16 × 7150	Kg	89.2	—	—	—	89.2	
	② 72 - D16 × 310	枚	34.8	—	—	—	34.8	
	③ 23 - D16 × 360	枚	12.9	—	—	—	12.9	
	④ 24 - D16 × 450	枚	—	—	—	—	—	下部工計上
	⑤ 24 - D16 × 550	枚	—	—	—	—	—	床版施工時設置
	⑥ 24 - D16 × 350	枚	13.1	—	—	—	13.1	床版施工時設置
	⑦ 23 - D16 × 500	枚	17.9	—	—	—	17.9	床版施工時設置
	⑧ 8 - D16 × 2270	枚	—	28.3	—	—	28.3	
	⑨ 24 - D16 × 310	枚	—	11.6	—	—	11.6	
	⑩ 8 - D16 × 360	枚	—	4.5	—	—	4.5	
A1歩道部	① 8 - D16 × 450	枚	—	—	—	—	—	下部工計上
	② 8 - D16 × 450	枚	—	—	—	—	—	床版施工時設置
	③ 8 - D16 × 500	枚	—	6.2	—	—	6.2	床版施工時設置
	④ 8 - D16 × 650	枚	—	8.1	—	—	8.1	床版施工時設置
	⑤ 8 - D16 × 14310	枚	—	—	178.6	—	178.6	
	⑥ 8 - D16 × 920	枚	—	—	11.5	—	11.5	
	⑦ 157 - D16 × 310	枚	—	—	75.9	—	75.9	
	⑧ 46 - D16 × 360	枚	—	—	25.8	—	25.8	
	⑨ 53 - D16 × 450	枚	—	—	—	—	—	下部工計上
	⑩ 56 - D16 × 550	枚	—	—	—	—	—	床版施工時設置
A2車道部	① 48 - D16 × 350	枚	—	—	26.2	—	26.2	床版施工時設置
	② 46 - D16 × 500	枚	—	—	35.9	—	35.9	
	③ 8 - D16 × 3370	枚	—	—	—	42.1	42.1	
	④ 33 - D16 × 310	枚	—	—	—	16.0	16.0	
	⑤ 11 - D16 × 360	枚	—	—	—	6.2	6.2	
	⑥ 11 - D16 × 450	枚	—	—	—	—	—	下部工計上
	⑦ 11 - D16 × 550	枚	—	—	—	—	—	床版施工時設置
	⑧ 11 - D16 × 390	枚	—	—	—	6.7	6.7	床版施工時設置
	⑨ 11 - D16 × 540	枚	—	—	—	9.3	9.3	
	補強鉄筋(SD345) 合計	枚	167.9	58.7	353.9	80.3	660.8	
後打ちコンクリート	σOK=24N/mm2 以上	m3	1.66	0.64	3.55	0.83	6.68	
表面着色剤	3kg/m2	kg	9.1	2.9	19.4	4.3	35.7	
C R ス ポ ン ジ	WF300用	m	—	9.1	—	13.6	22.7	
止 水 処 理 (地覆・緑石部)	カバープレート t=3、W=450 (SUS304)	Set	1	—	—	—	1	888×450×3t(地覆部)
		枚	—	1	—	—	1	493×450×3t(地覆部)
		枚	—	1	—	—	1	621×450×3t(緑石部)
		枚	—	—	1	—	1	570×450×3t(地覆部)
		枚	—	—	—	1	1	688×456×3t(地覆部)
	コンクリートアンカー M8 (SUS304)	本	3	6	3	3	15	ホールインアンカー含む
	シーラント	リットル	5.0	4.7	4.1	2.7	16.5	シーラント70
バリアレックス-M		m	1.1	0.9	0.9	0.6	3.5	N0.32

注意事項：  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

実 施 設 計				
年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I			
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬橋上り橋上部工事			
簡 所	日高市 日高川町 大字 三佐・坂野川 地内			
事務所名	日 高 川 町 役 場			
調査	測量	設計	製図	
伸縮装置詳細図（その5）			図面	126
縮尺 図示			番号	145

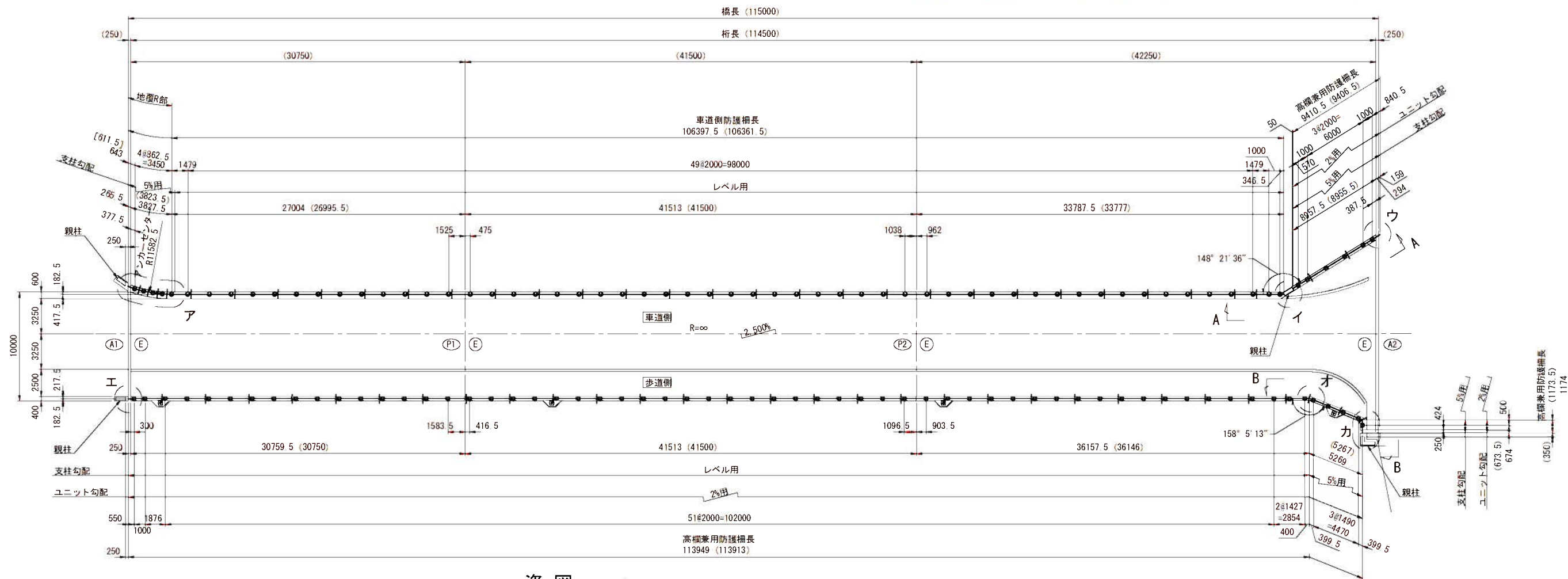
防護柵詳細図（その1）  
平面図 S=1/200

S=1/200, 1/30

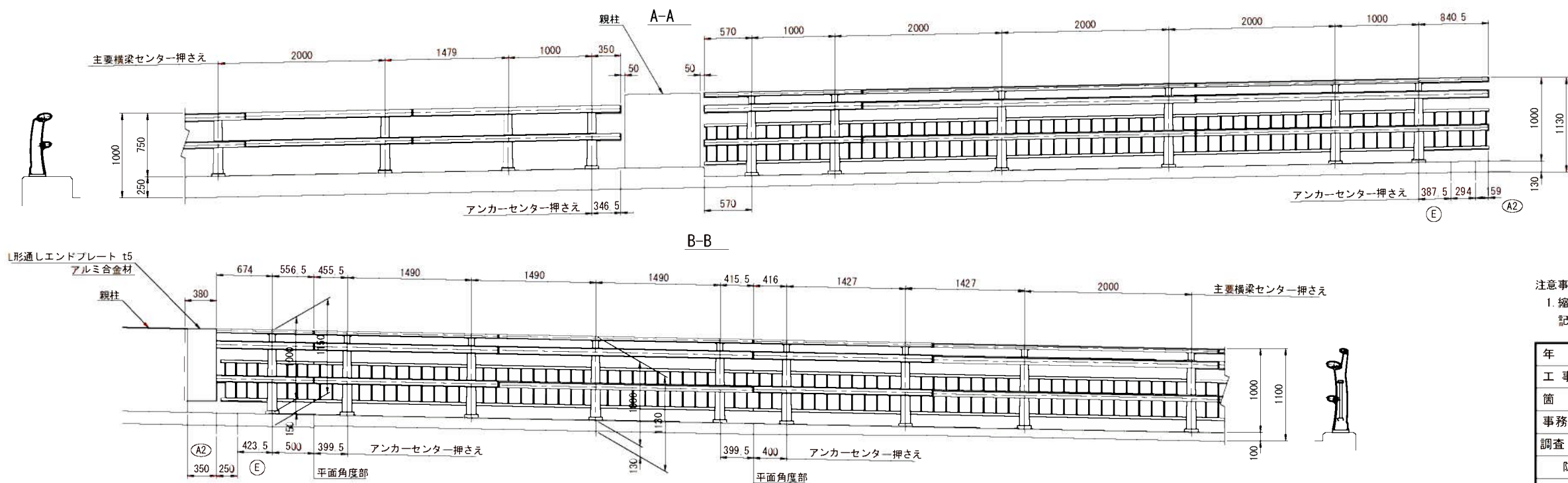
S=1/200

- 注記
- 記入寸法はアンカーセンター押さえとし、実長で示す。
  - ( ) 内寸法は水平長を示す。
  - [ ] 内寸法は横梁実長を示す。
  - 図中 ○ 印は支柱取付位置を示し、+ 印は横梁材継手部を示す。
  - 本図R部のレール材は、直物（多角折れ）にて製作とする。
  - ア～オ部詳細は、-04号図を参照のこと。
  - 記入寸法は、確認の上製作のこと。
- A2側拡幅部の地覆縦断勾配、路面との高さ関係は最終図にて確認のこと。

車道側	
防護柵総延長	106m397.5
レベル用	102m304.5
5%用	4m093
高欄兼用防護柵総延長	124m533.5
レベル用	108m680
5%用	15m853.5



姿図 S=1/30



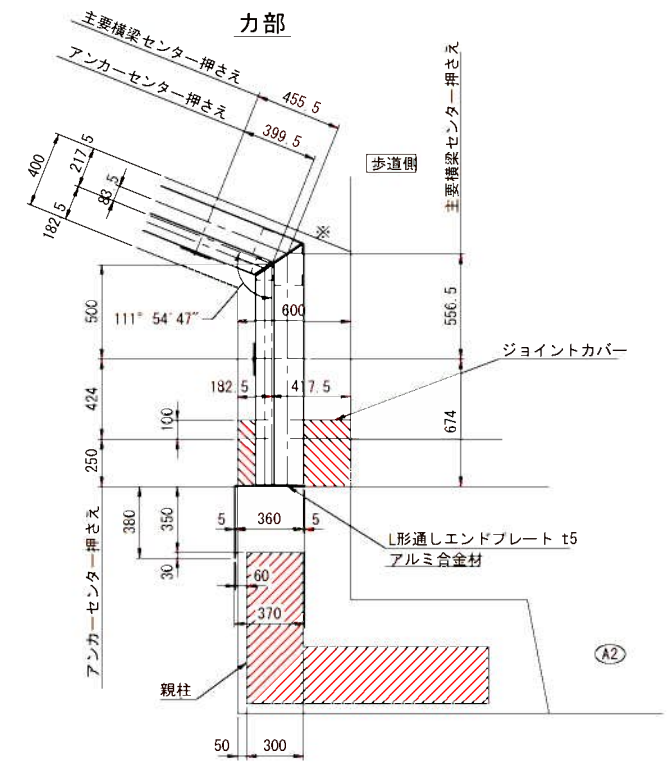
注意事項  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

年 度		令和7年度 防災・安全 第3号-I			
工 事 名		町道三佐畑ヶ瀬線柵上り工事			
箇 所		日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内			
事務所名		日 高 川 町 役 場			
調査	測量	設計	製図		
防護柵詳細図（その1）			図面	127	
縮尺	1/200、1/30		番号	145	



$$S=1/20$$
$$\underline{S=1/20}$$

2. ※印部はスリーブ溶接とし、レール材切断面は全周CI面取りとする。



年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1						
工 事 名	町道三佐畑々瀬線畑々瀬橋上部工事						
箇 所	日高市 日高川町 大字 三佐・坂野川 地内						
事務所名	日高川町役場						
調査		測量		設計		製図	
防護柵詳細図 (その2)					図面	128	145
縮尺 1/20					番号		

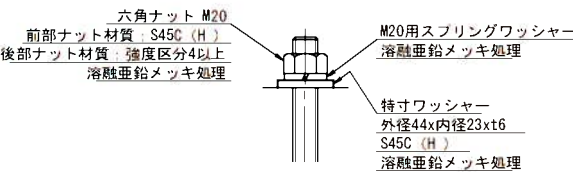


防護柵詳細図（その3） S=1/30, 1/6, 1/3

材料表

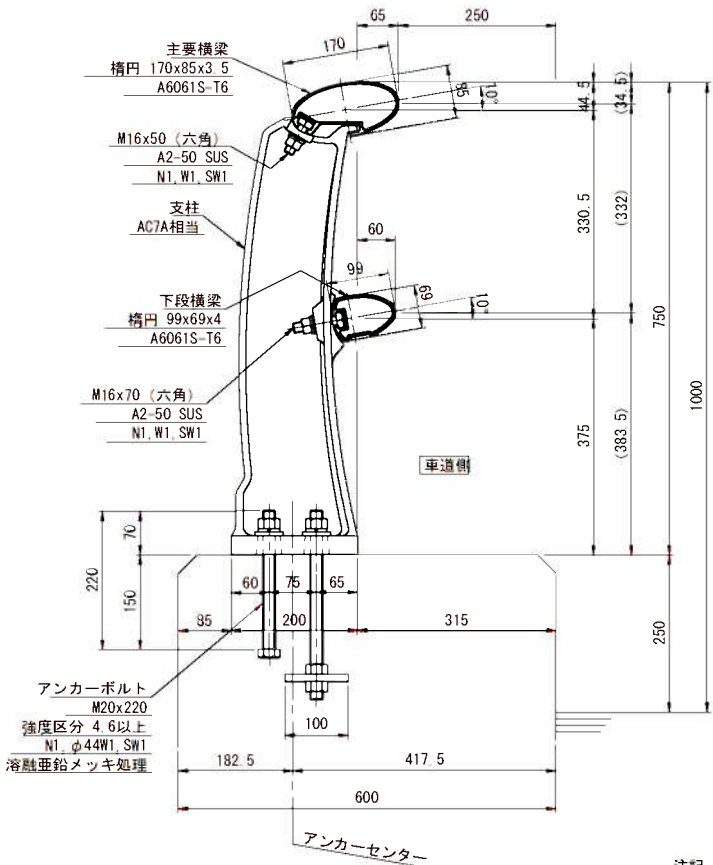
(12M当たり)							
部番	名称	寸 度	数 量	単 重	1本当	総重量	材 質
1	主要横梁	3990.0	3	4.925	19.65	59.0	A6061S-T6
2	下段横梁	3990.0	3	3.394	13.54	40.6	A6061S-T6
3	支柱		6		9.12	54.7	AC7A相当
4	主要スリーブ	340.0	3	4.667	1.59	4.8	A6061S-T6
5	下段スリーブ	300.0	3	3.195	0.96	2.9	A6061S-T6
6	甲丸ボルト	M16x35	12		0.11	1.3	A2-70 SUS
7	〃	M12x30	12		0.05	0.6	〃
8	六角ボルト	M16x50	12		0.17	2.0	A2-50 SUS
9	〃	M16x70	12		0.20	2.4	〃
10	アンカーボルト	M20x300	12		0.89	10.7	SCM435
11	〃	M20x220	12		0.68	8.2	強度区分4.6以上
12	アンカープレート	t=12	6		1.88	11.3	SS400
					総重量	198.5	Kg/12M
					M当り	16.5	Kg/M (3端部は除く)

アンカーナット締め付け部 S=1/3

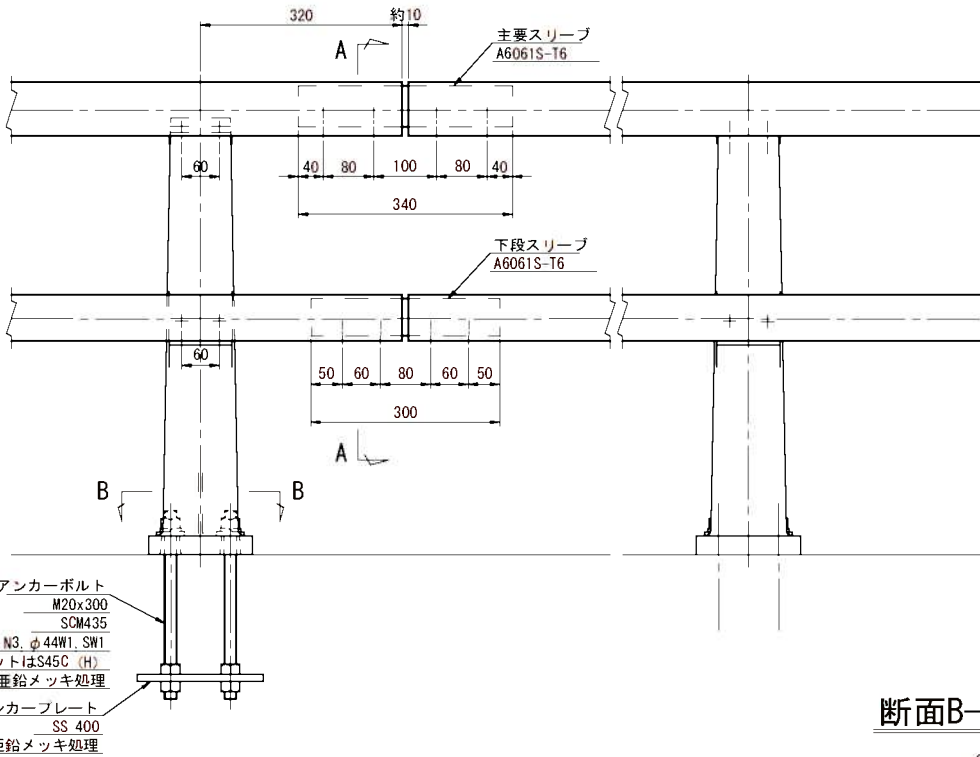


車道側  
車両用防護柵取付詳細図 S=1/6

種別 C種



継手部



端 部

断面A-A

断面C-C

矢視D-D

断面B-B

勾配部定着詳細図

- 注記
- 表面仕様  
主要横梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、支柱は塗装処理、ボルト（アンカーを除く）はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の時を除き着色処理とし、色調は別途打合せとする。
  - 本防護柵の設計仕様は、（社）日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」（平成30年6月）による。
  - 本防護柵の支柱は、レベル用を示し、0~2.5%勾配に使用とする。

コンクリート強度  $\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$  以上

- 注意事項
- 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。
- 実 施 設 計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I		
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬線柵上柵橋上部工事		
箇 所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内		
事務所名	日高川町役場		
調査	測量	設計	製図
防護柵詳細図（その3）		図面	129
縮尺	1/30, 1/6, 1/3	番号	145

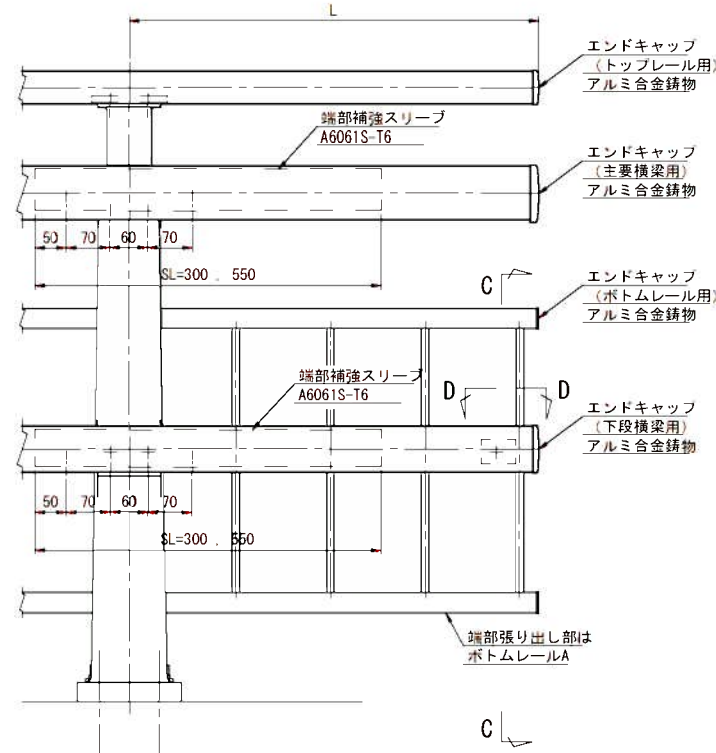
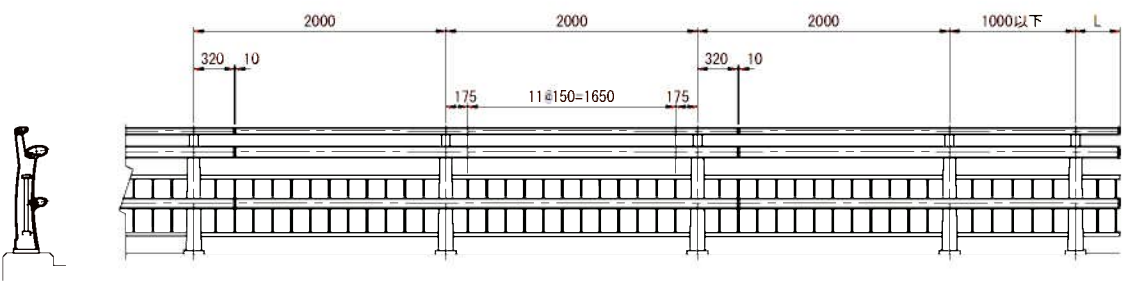
防護柵詳細図 (その4)

S=1/30, 1/6, 1/3

姿図 S=1/30

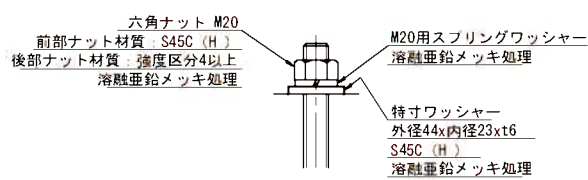
端部

材料表

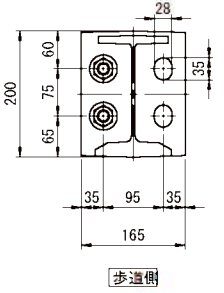


部番	名称	寸 度	数 量	単 重	1本当	総重量	材 質	備 考
1	主要横梁	3990 0	3	4.925	19.65	59.0	A6061S-T6	170x85x3.5
2	下段横梁	3990 0	3	3.394	13.54	40.6	A6061S-T6	99x69x4
3	トップレール	3990 0	3	2.179	8.69	26.1	A6061S-T6	100x50x3
4	支柱		6		10.70	64.2	AC7A相当	
5	主要スリーブ	340.0	3	4.667	1.59	4.8	A6061S-T6	
6	下段スリーブ	300.0	3	3.195	0.96	2.9	A6061S-T6	
7	トップレールスリーブ	120.0	3	2.093	0.25	0.8	A6061S-T6	
8	ボトムレールA	1940.0	6	1.145	2.22	13.3	A6063S-T5	70x32
9	ボトムレールB	1890.0	6	0.461	0.87	5.2	A6063S-T5	57x3
10	ボトムレールC	1940.0	6	0.929	1.80	10.8	A6063S-T5	70x32
11	バラスト	421.0	72	0.369	0.16	11.5	A6063S-T5	30x12
12	ボトムシート	30.0	24	1.171	0.04	1.0	A6063S-T5	L-47x40
13	板ナット	120.0	6	0.986	0.12	0.7	A6061S-T6	
14	甲丸ボルト	M16x35	12		0.11	1.3	A2-70 SUS	W1, SW1
15	"	M12x30	24		0.05	1.2	A2-70 SUS	W1, SW1
16	六角ボルト	M16x50	12		0.17	2.0	A2-50 SUS	N1, W1, SW1
17	"	M16x70	12		0.20	2.4	A2-50 SUS	N1, W1, SW1
18	"	M12x22	6		0.05	0.3	A2-70 SUS	W1, SW1
19	"	M10x40	12		0.06	0.7	A2-50 SUS	N1, W2, SW1
20	十字穴付き六角ボルト	M5x16	24		0.004	0.1	SUS	W1, SW1
21	なべタッピンネジ (2種)	M4x20	288		0.002	0.6	SUS	
22	トラスタッピンネジ	M4x16	48		0.002	0.1	SUS	
23	アンカーボルト	M20x300	12		0.89	10.7	SCM435	N3, φ44W1, SW1
24	"	M20x220	12		0.68	8.2	強度区分4.6以上	N1, φ44W1, SW1
25	アンカープレート	t=12	6		1.88	11.3	SS400	100x200x12
						総重量	279.8	Kg/12M
						M当り	23.3	Kg/M (端部は除く)

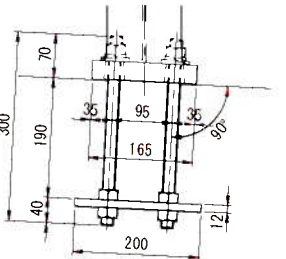
アンカーナット締め付け部 S=1/3



断面B-B

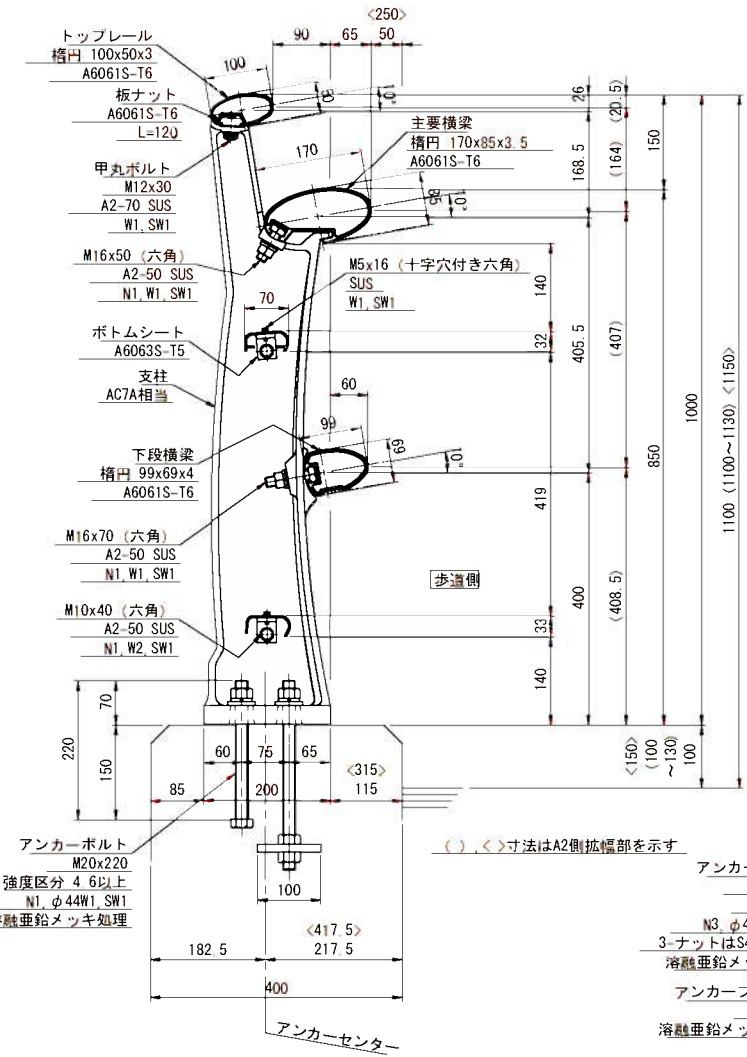


勾配部定着詳細図

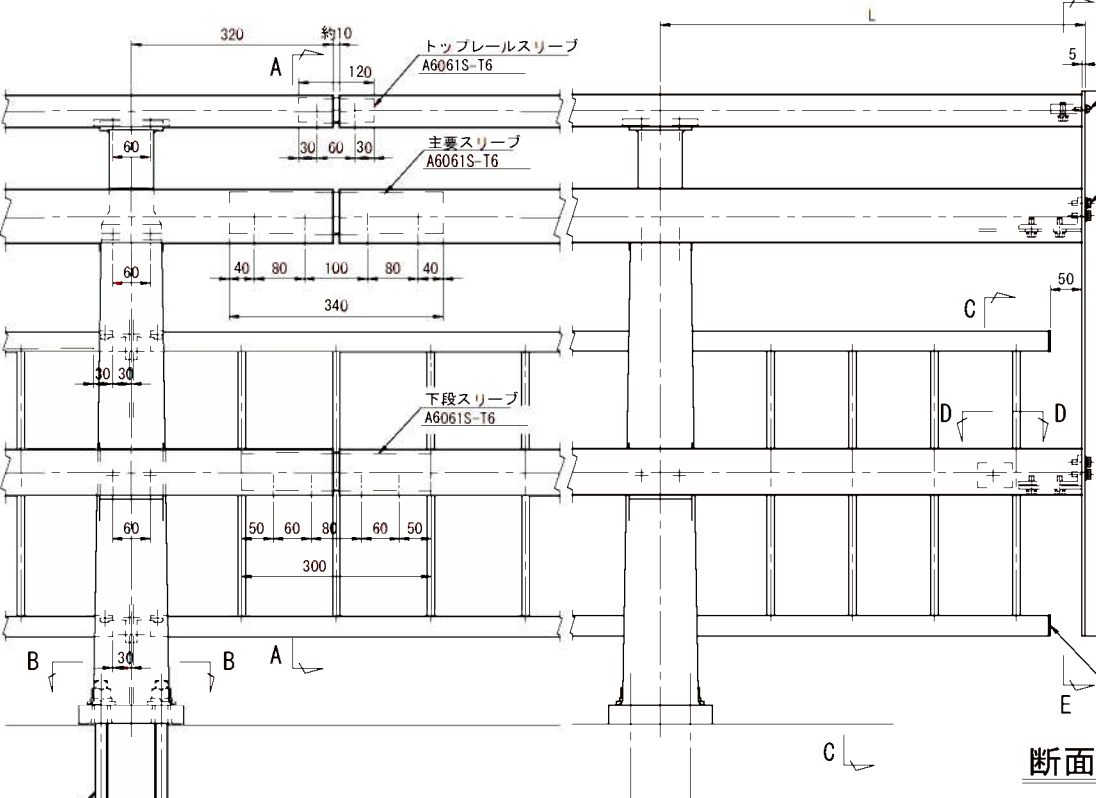


高欄兼用  
車両防護柵取付詳細図 S=1/6

種別 C種

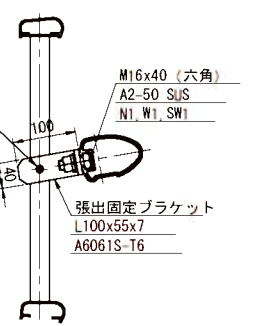


継手部

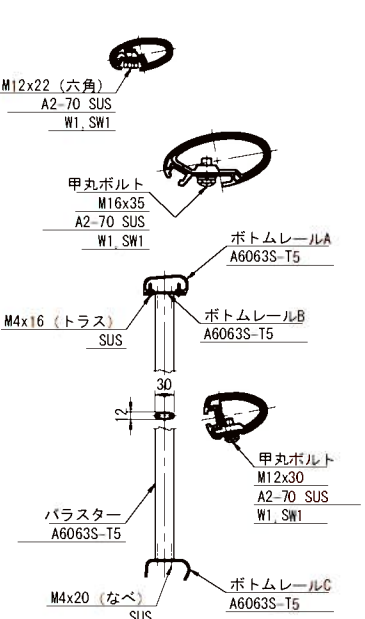


端部

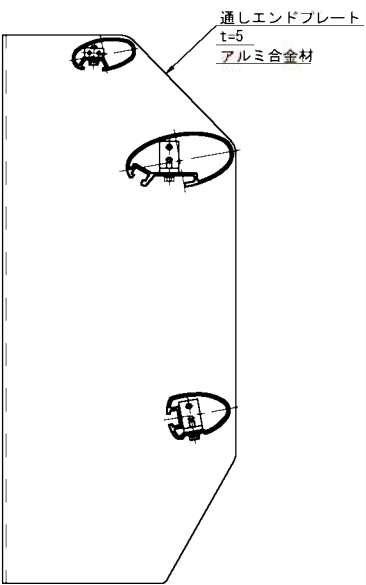
断面C-C



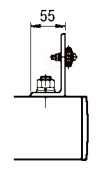
断面A-A



断面E-E



断面D-D



- 注記
- 表面仕様  
主要横梁、下段横梁、主要スリーブ、下段スリーブ他、形材部品はアルマイト処理とし、支柱は塗装処理、ボルト (アンカーを除く) はステンカラー、シルバー及びダークグレー色の時を除き着色処理とし、色調は別途打合せとする。
  - 本防護柵の設計仕様は、(社)日本アルミニウム協会 土木製品開発委員会作成「アルミニウム合金製橋梁用防護柵設計要領」(平成30年6月)による。
  - 本防護柵の支柱は、レベル用を示し、0~2.5%勾配に使用とする。
  - 強度区分の表記無きボルト類はA2-50以上とする。ただし、ビス類はA2とする。
  - 端部補強スリーブは、632<Lのときに取付とし、632<L≤782のときSL=300、782<L≤1032のときSL=550とする。

注意事項

1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

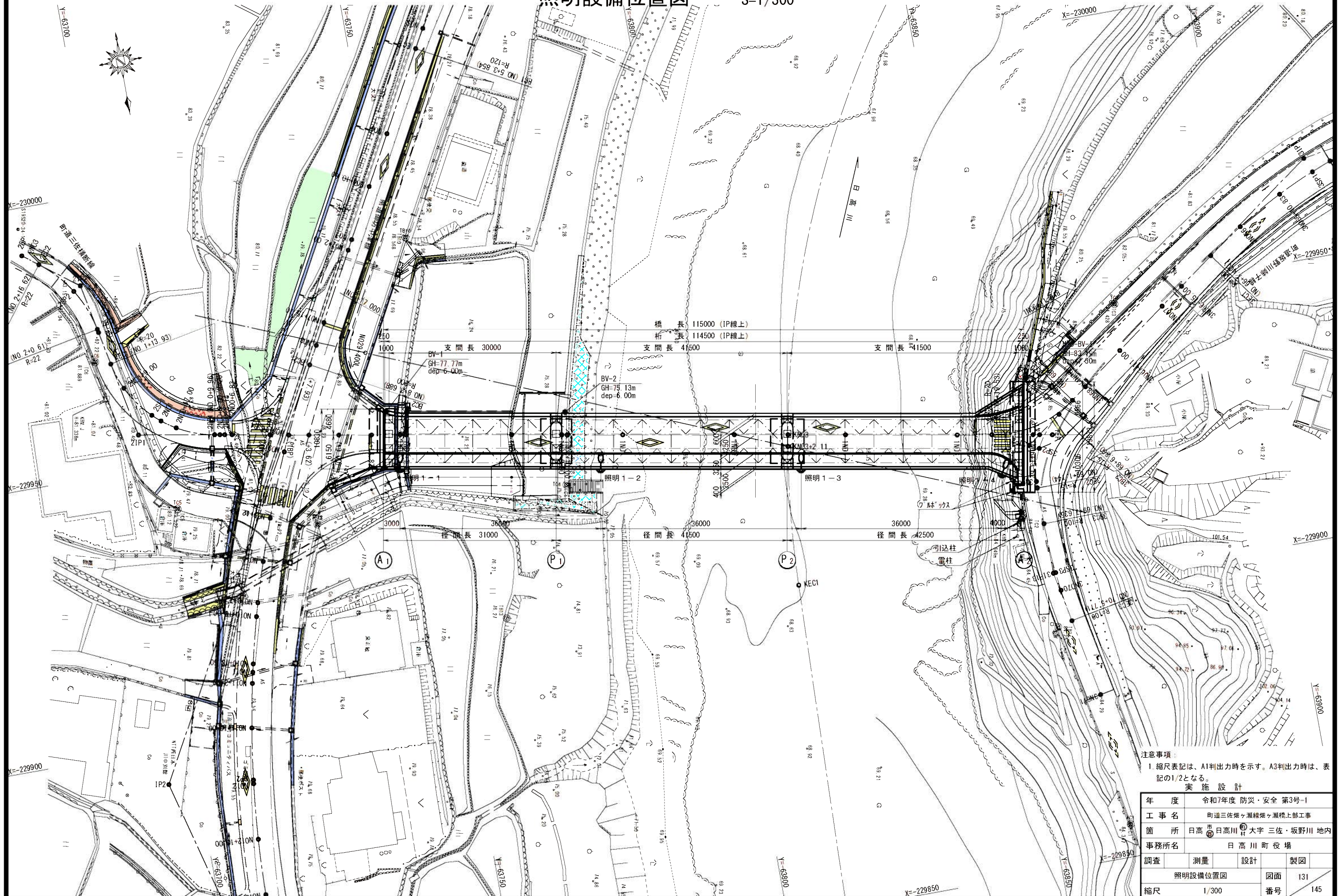
実施設計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I		
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋上部工事		
箇 所	日高市	日高川町	大字 三佐・坂野川 地内
事務所名	日高川町役場		
調査	測量	設計	製図
防護柵詳細図（その4）			図面 130
縮尺	1/30, 1/6, 1/3		番号 145



照明設備位置図

S=1/300

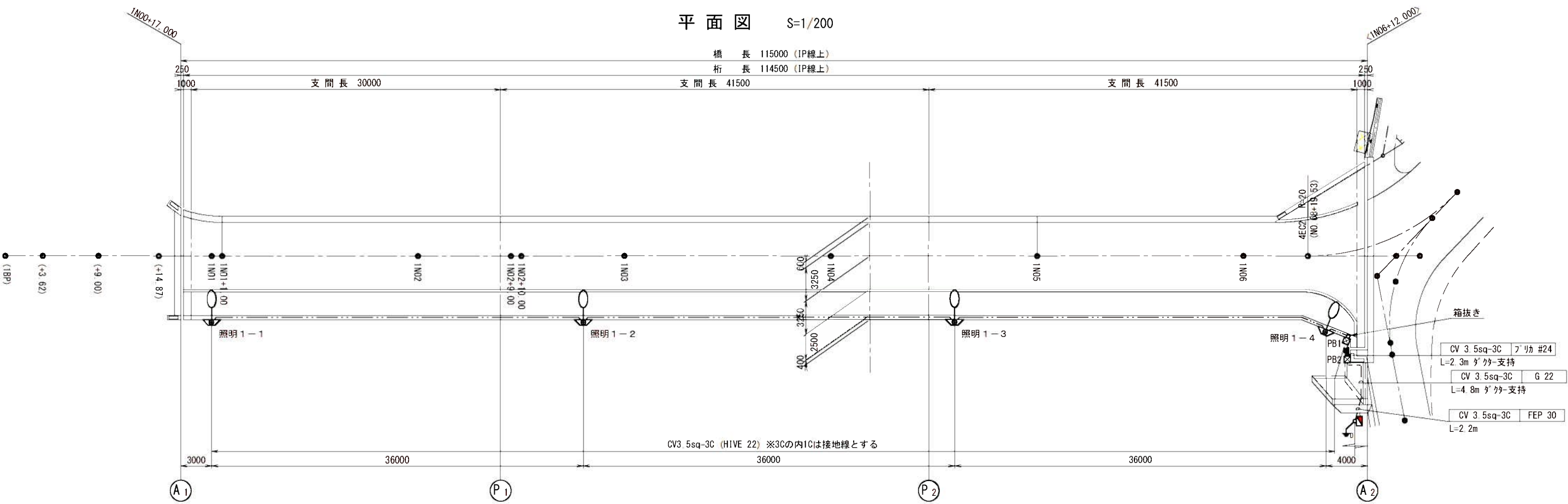


注意事項：  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。  
実施設計

年度	令和7年度 防災・安全 第3号-I		
工事名	町道三佐畑ヶ瀬線橋ヶ瀬橋上部工事		
箇所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内		
事務所名	日高川町役場		
調査	測量	設計	製図
照明設備位置図		図面	131
縮尺	1/300	番号	145



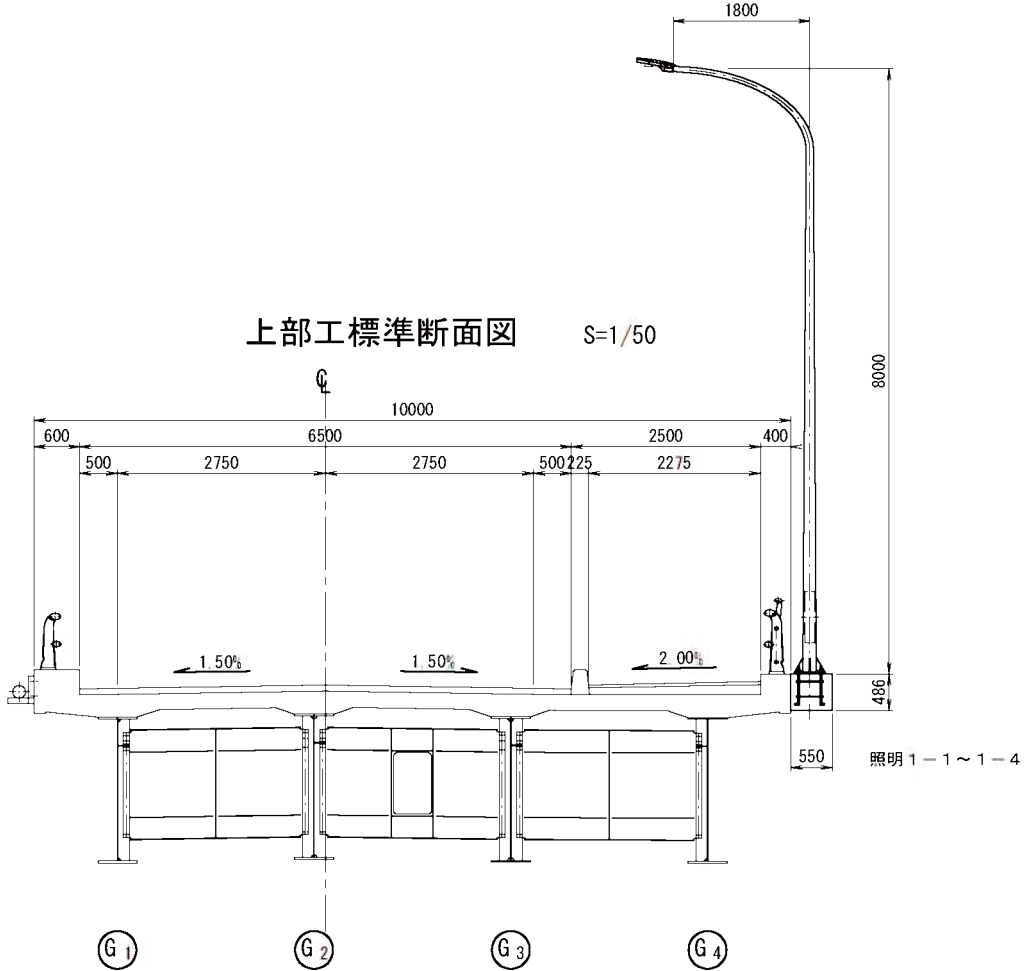
照明設備配置図 及び 配線配管図 S=1/200



凡 例

記 号	名 称	数 量	備 考
	照明柱 8-18B, KIDS1-06290W, 白色LED24ヶ	4 基	
	引込柱 H=7.0m, 自動点滅器 200V-6A	1 基	
	分電盤 共架式 1回路	1 基	
	プルボックス 200×200×200 SUS	2 基	
	D種接地工事 φ10×1500L	1 基	
	エキスパンション φ22	1 ケ所	
	地中配管		
	コンクリート内配管		
	露出配管		

※ 引込柱位置は、現地状況を確認の上、詳細位置を決定すること。



注意事項  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

実 施 設 計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1		
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬線橋上り橋上部工事		
箇 所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内		
事務所名	日高川町役場		
調査	測量	設計	製図
照明設備配置図及び配線配管図		図面	132
縮尺	1/200	番号	145

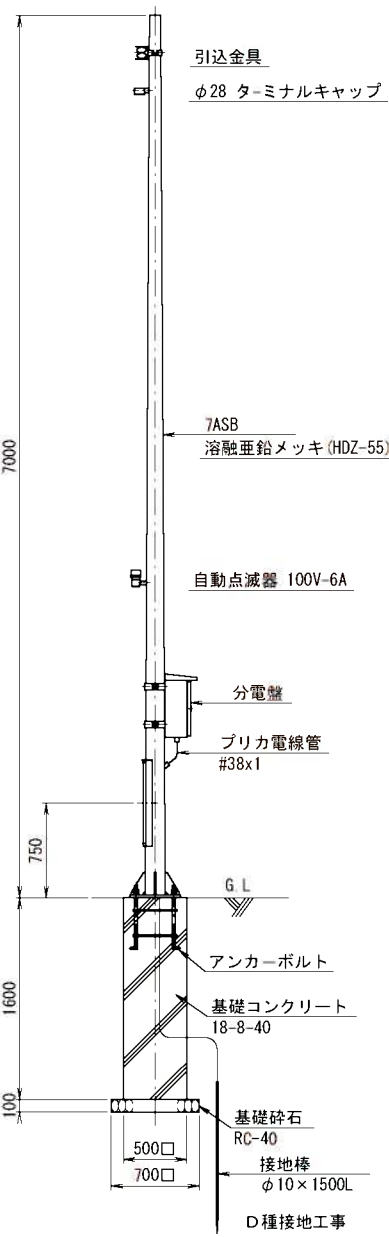




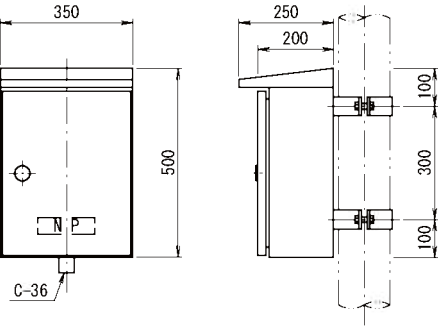
照明器材参考図(2)

S=1/30, 1/20, 1/10, 1/5, 1/3

引込柱詳細図 S=1/30

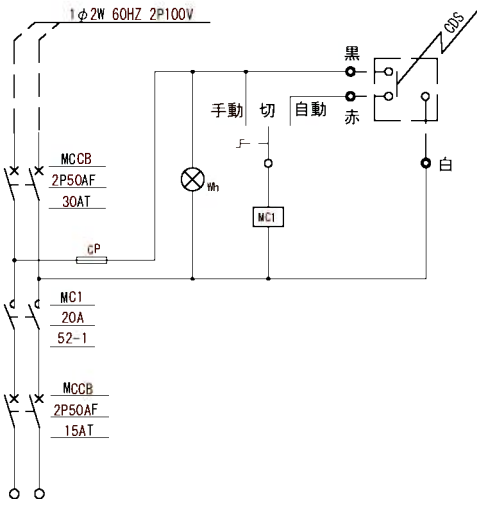


分電盤詳細図 S=1/10

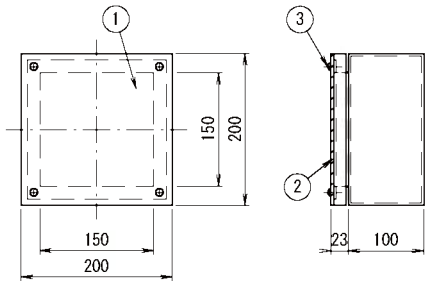


- 分電盤仕様
- |         |                   |
|---------|-------------------|
| 1. 箱 体  | SPCC 2.3t 防水構造    |
| 2. 扉    | SPCC 2.3t パッキン貼り付 |
| 3. ハンドル | 施錠式               |
| 4. 防 錆  | 亜鉛溶射 (ZnTS50)     |
| 5. 塗 装  | メラミン樹脂焼付仕上        |
| 6. 塗装色  | 指定色               |

盤 内 結 線 図



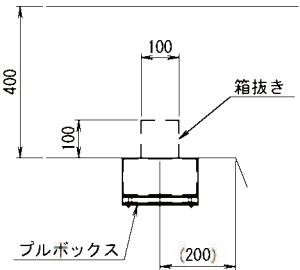
プルボックス詳細図 S=1/5



品番	品 名	材 質
1	本体・蓋	SUS
2	パッキング	ネオプレンゴム
3	丸小ネジ	SUS304 4-M5 タップ M5x12

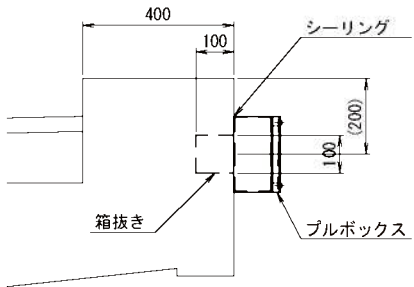
プルボックス箱抜き図

平面図



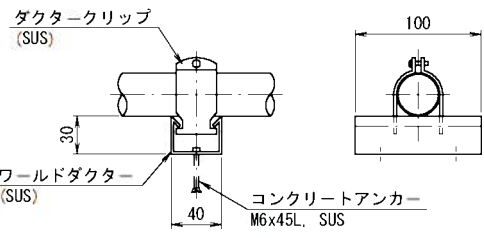
S=1/10

断面図

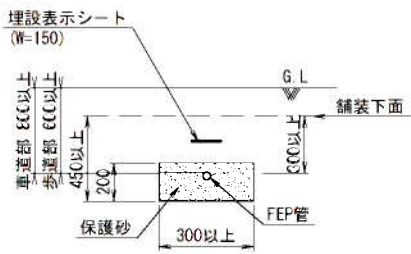


- 注1) 箱抜き位置は、配筋状況や防護柵の支柱配置の状況を踏まえ調整すること。  
注2) 上部工側設置のプルボックス周りは、箱抜き部への止水を目的として、シーリングを実施すること。

配管・配線支持金具詳細図 S=1/3



配管布設断面図 S=1/20



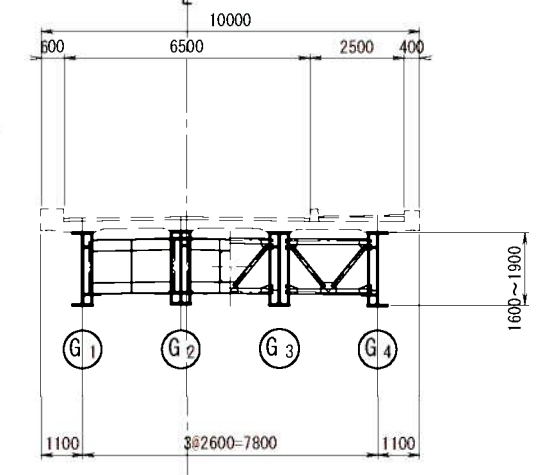
注意事項  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。  
実 施 設 計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I				
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋上部工事				
箇 所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内				
事務所名	日 高 川 町 役 場				
調査	測量	設計	製図		
照明器材参考図(2)			図面	134	
縮尺	1/30, 1/20, 1/10, 1/5, 1/3	番号	145		



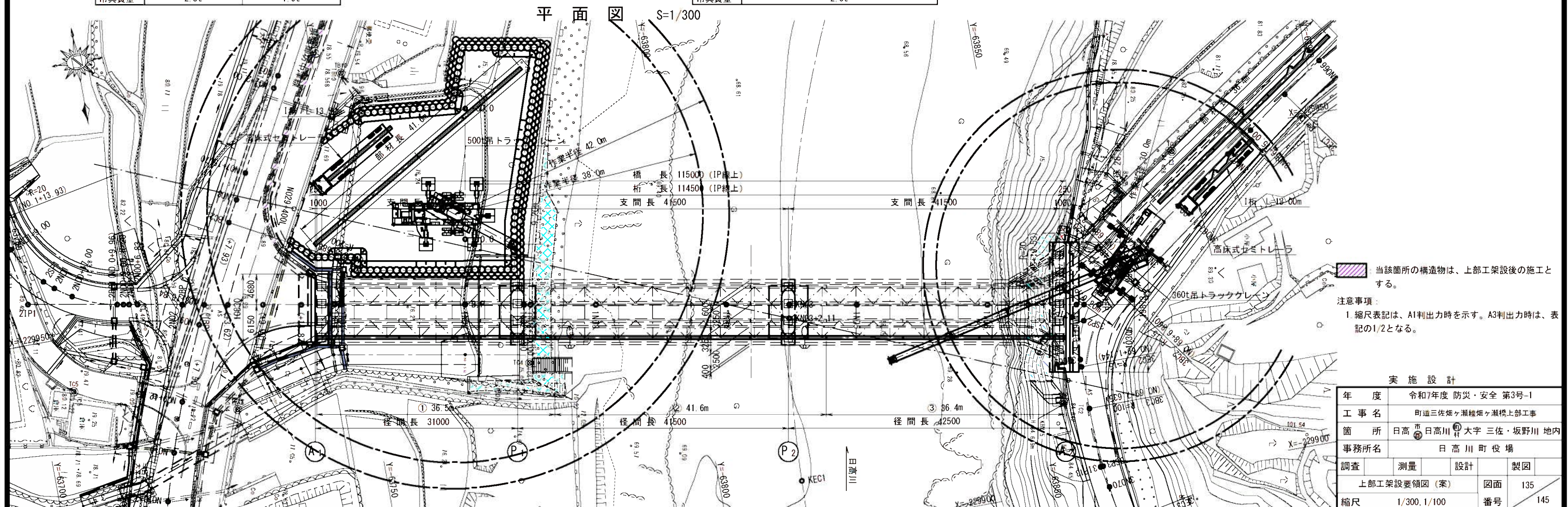
上部工架設要領図（案）

上部工標準断面図 S=1/100



③架設時  
 施工機械：360tトラッククレーン(NK-3600)  
 ブーム長：40m<sup>ブーム</sup>  
 アウトリガ幅：9.2m  
 作業半径：30.0m  
 吊り荷重=(部材質量+吊具質量)  
           = ( 15.0t +   2.0t ) = 17.0t ≤ 27.5t  
               ( G4③ )          作業半径 30.0m  
           = ( 17.1t +   2.0t ) = 19.1t ≤ 30.0t  
               ( G1③ )          作業半径 28.0m

	①	②	③	備考
	GE1~J3	J3~J7	J7~GE2	
G1	13.7	18.0	17.1	
G2	13.1	16.3	15.2	
G3	13.0	16.4	14.9	
G4	12.9	17.2	15.0	
G5	—	—	3.5	
G6	—	—	1.9	
G7	—	—	2.0	



当該箇所の構造物は、上部工架設後の施工とする。

注意事項：

1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

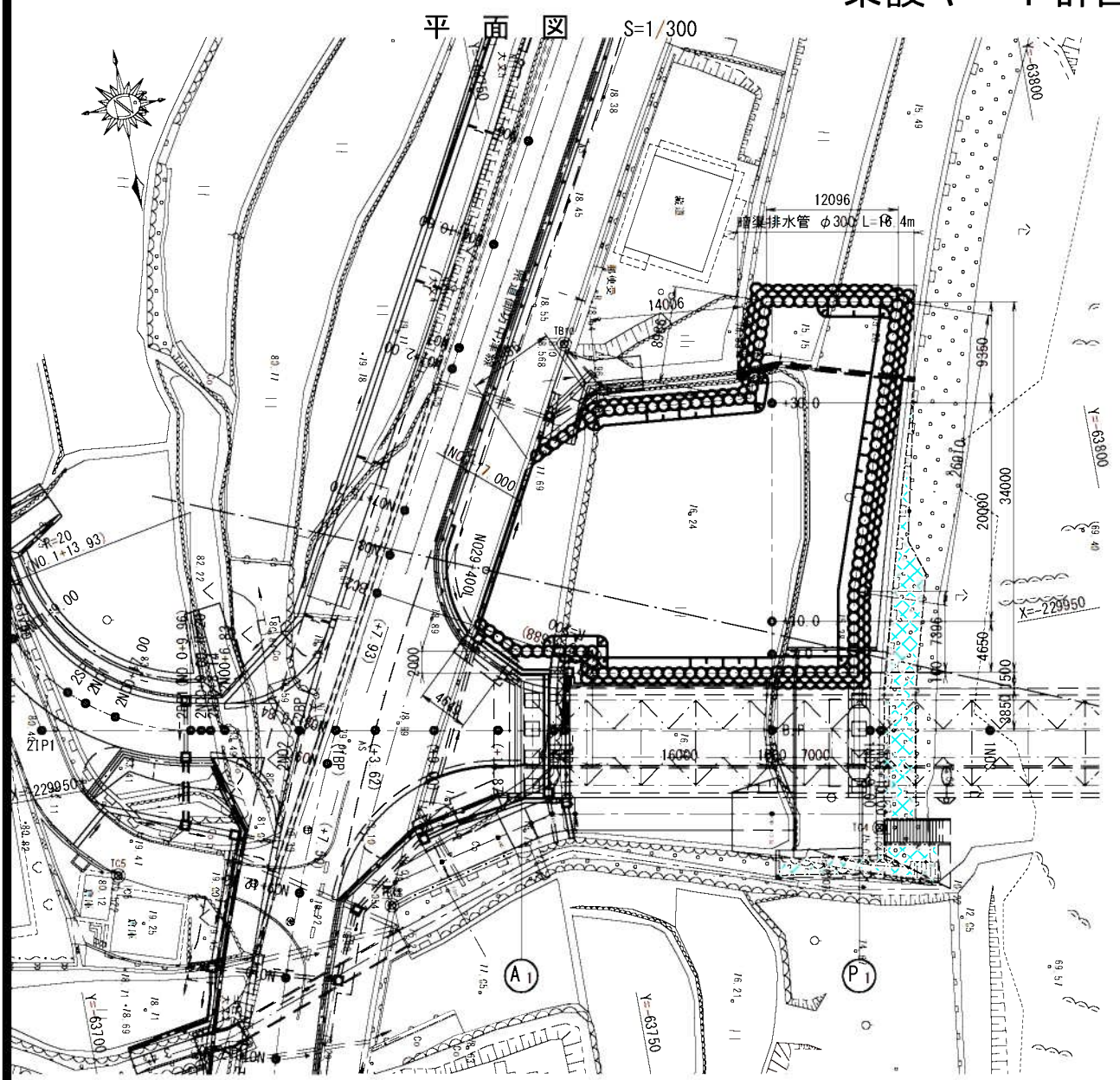
## 實施設計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1				
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬緑畑ヶ瀬緑上部工事				
箇 所	日高市	日高川	大字	三佐・坂野川	地内
事務所名	日高川町役場				
調査		測量		設計	
					製図
上部工架設要領図 (案)				図面 番号	135 145
縮尺	1/300, 1/100				



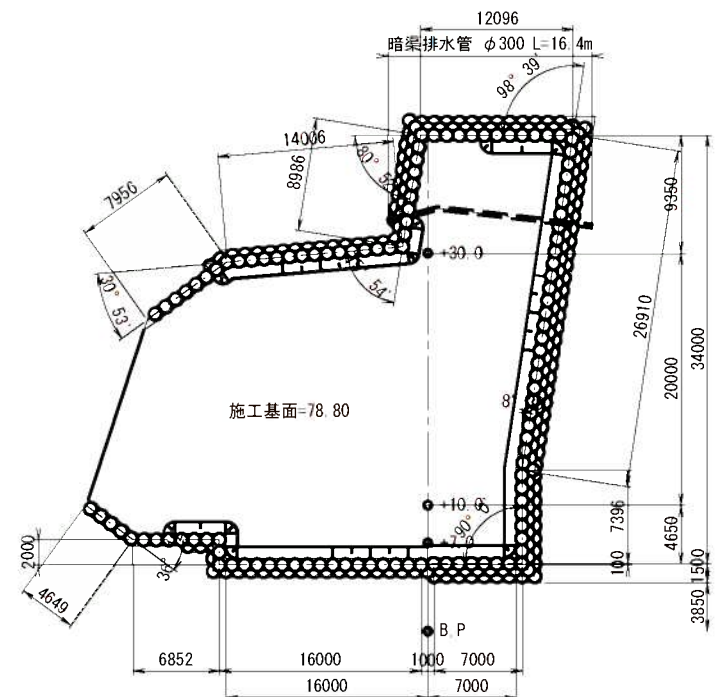
架設ヤード計画図（１）

S=1/300

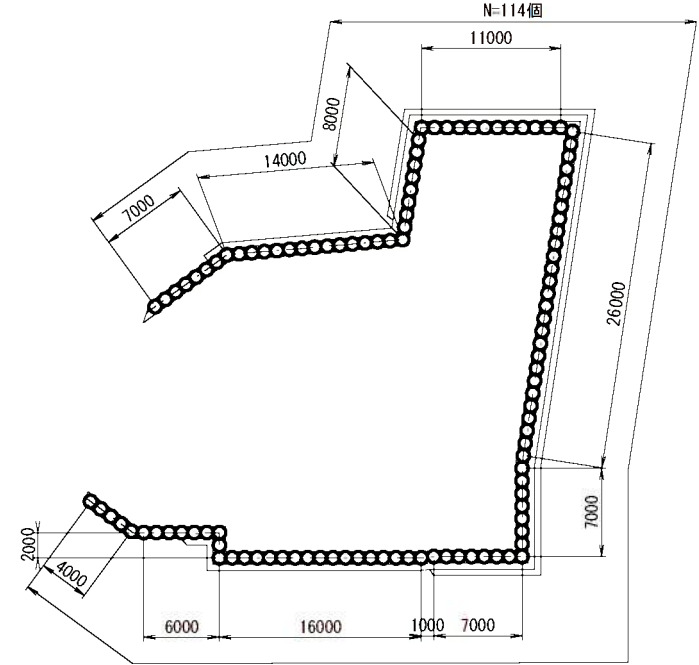


平面図 S=1/300

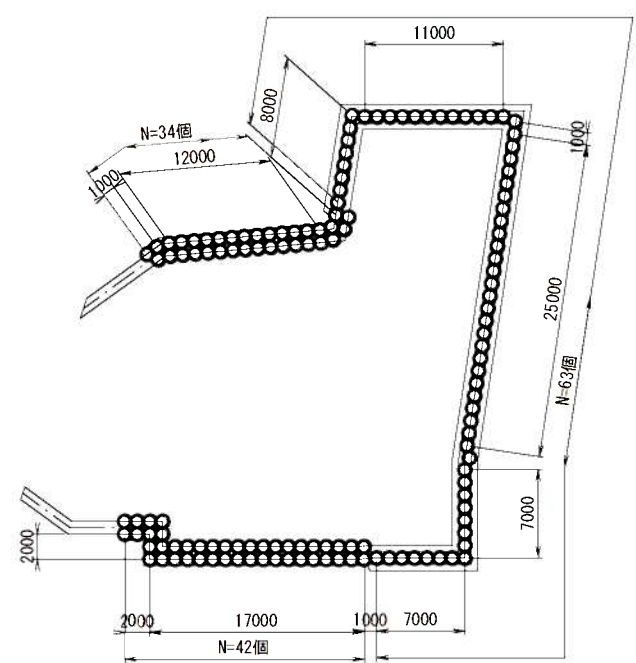
架設ヤード形状



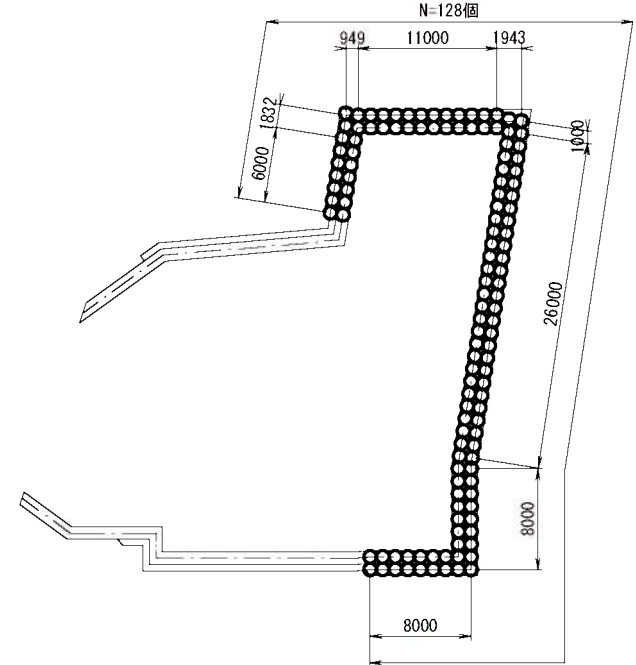
1段目大型土のう (N=114個)



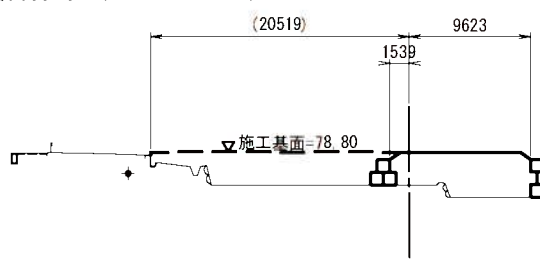
2段目大型土のう (N=34+63+42=139個)



3段目大型土のう (N=128個)



横断面図 (B. P+30.0)

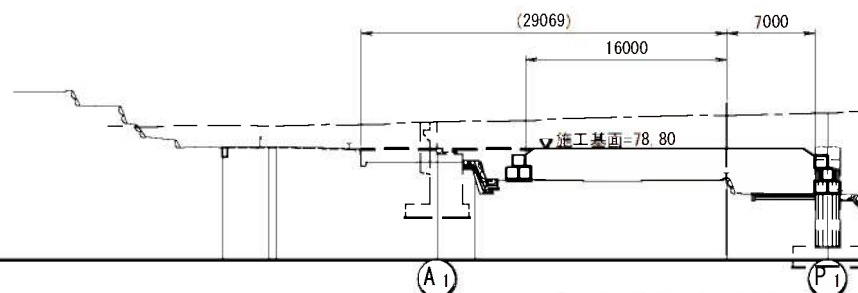


土工 (B-P+30.0 (断面側))			
種 別	細 別	数 量	
仮設盛土	4.0m以下	76.8	
仮設盛土撤去	チーンカット	土砂	76.8

土工 (B-P+30.0 (断面側))			
種 別	細 別	数 量	
仮設盛土	4.0m以下	34.3	
仮設盛土撤去	チーンカット	土砂	34.3

注) 横断地形図は、ペーパーロケーションによる。

横断面図 (B. P+7.0 <B. P+10.0>)



土工 (B.P+7.0)			
種 別	細 別	数 量	
仮設盛土	4.0m以下	64.2	
仮設盛土撤去	チーンカット	土砂	64.2

土工 (B.P+10.0)			
種 別	細 別	数 量	
仮設盛土	4.0m以下	83.1	
仮設盛土撤去	チーンカット	土砂	83.1

注) 横断地形図は、道路中心線から左4.10m位置による。

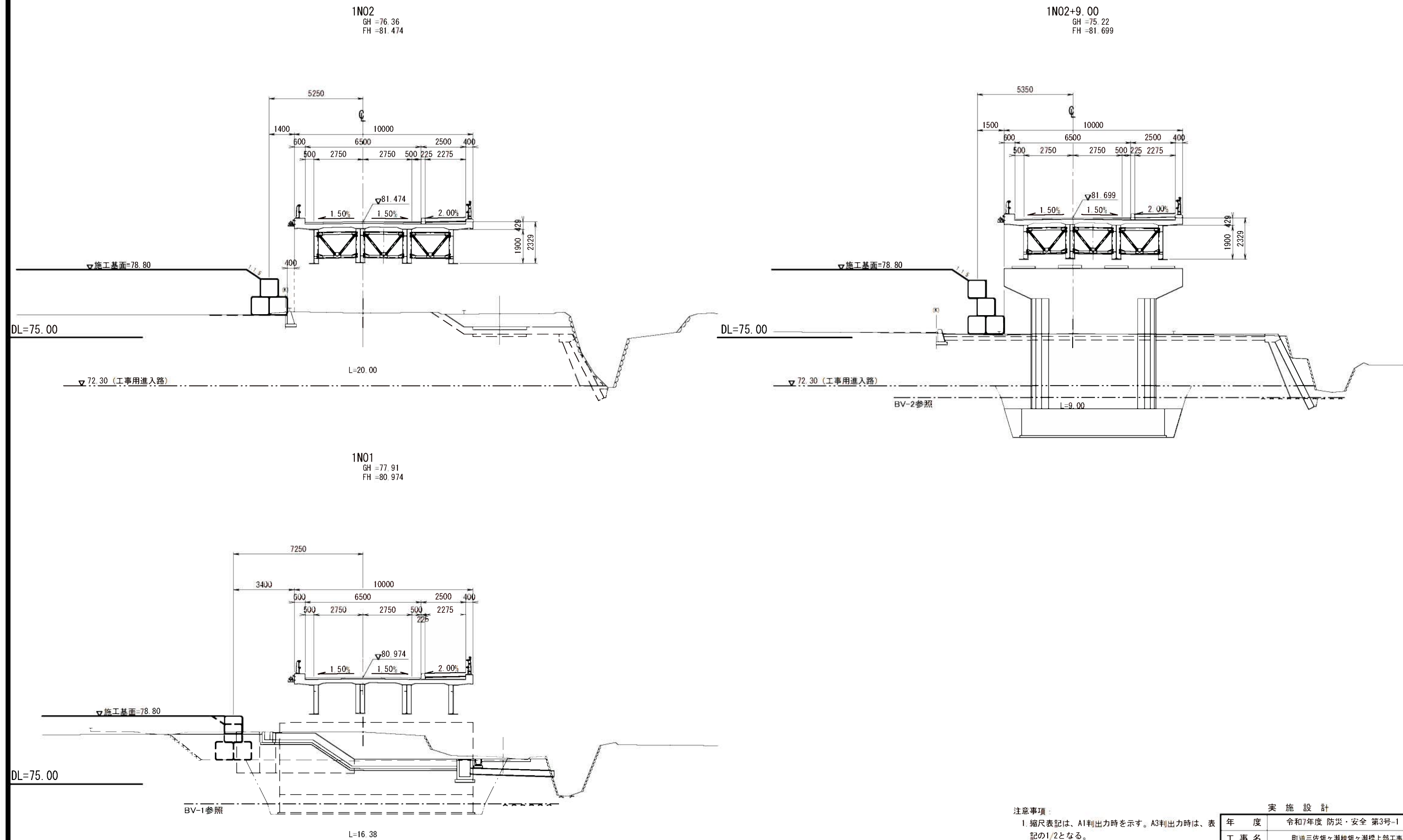
注意事項:  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

実施設計

年度	令和7年度 防災・安全 第3号-I		
工事名	町道三佐畑ヶ瀬橋上り橋上部工事		
箇所	日高市 日高川町 大字 三佐・坂野川 地内		
事務所名	日高川町役場		
調査	測量	設計	製図
架設ヤード計画図 (1)		図面	136
縮尺	1/300	番号	145



架設ヤード計画図 (2) S=1/100  
横断図



注意事項:  
1. 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。

実施設計				
年度	令和7年度 防災・安全 第3号-I			
工事名	町道三佐畑ヶ瀬橋堰ヶ瀬橋上部工事			
箇所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内			
事務所名	日高川町役場			
調査	測量	設計	製図	
架設ヤード計画図 (2)			図面	137
縮尺 1/100			番号	145

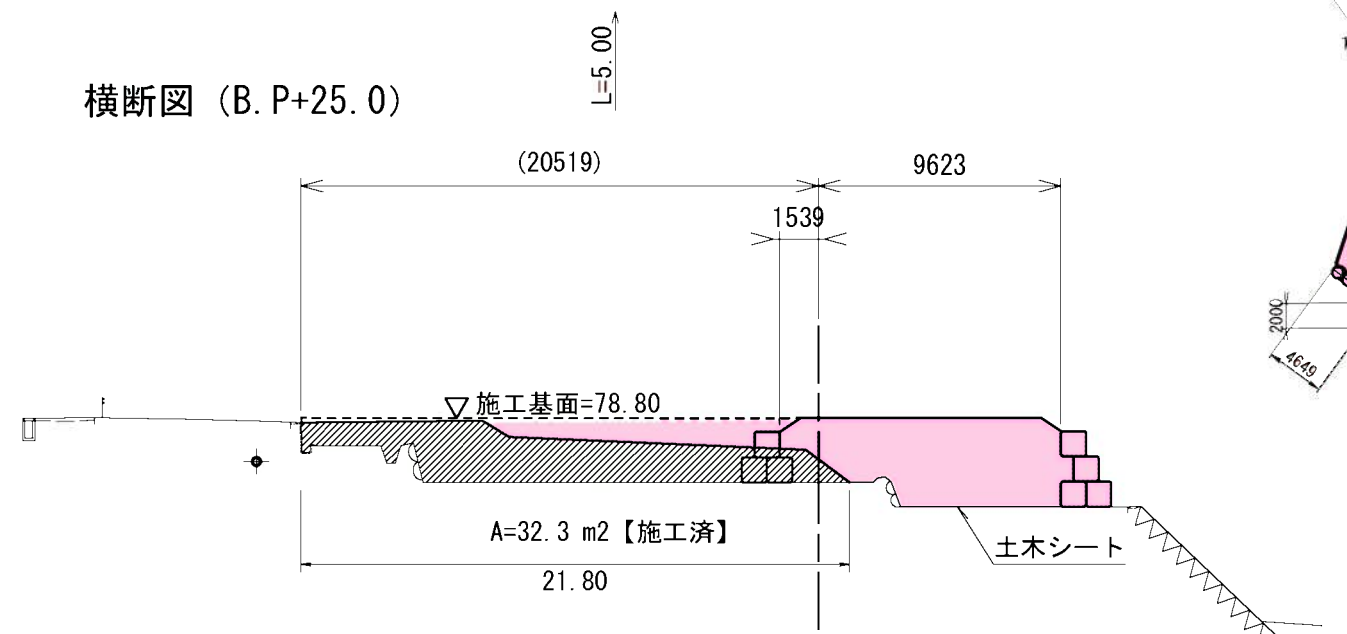
## 架設ヤード計画図 (3)

測 点	距 経	断 面 積	平均断面	效 量
BP+12.00	6.80	27.40	13.70	93.16
BP+25.00	13.00	32.30	43.00	388.05
	5.00		21.45	80.75
合 計				561.96

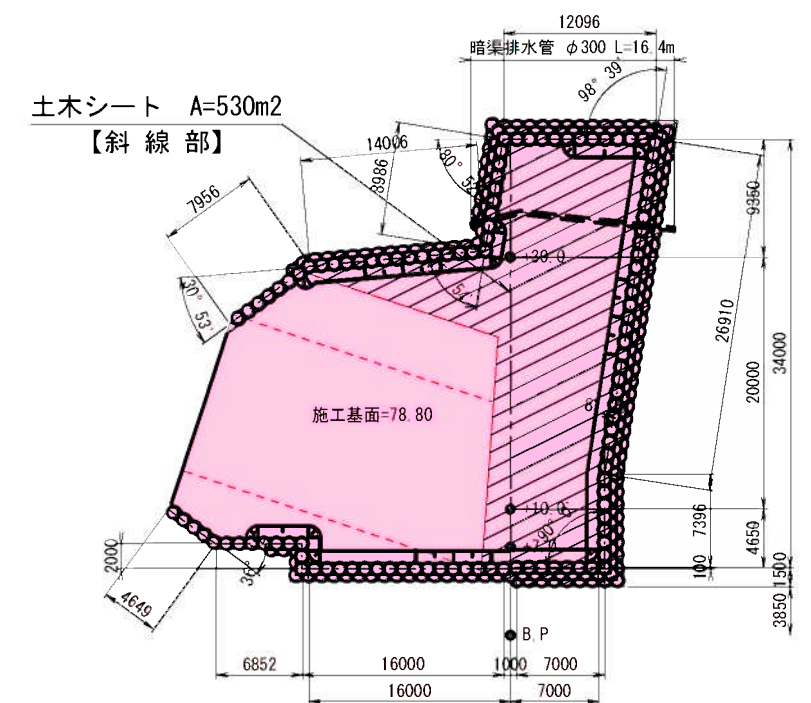
ヤード整地  $2567.70 - 561.96 = 2005.74 \text{ m}^3$

土木シート = 530.00 m<sup>2</sup>

横断図 (B. P+25. 0)

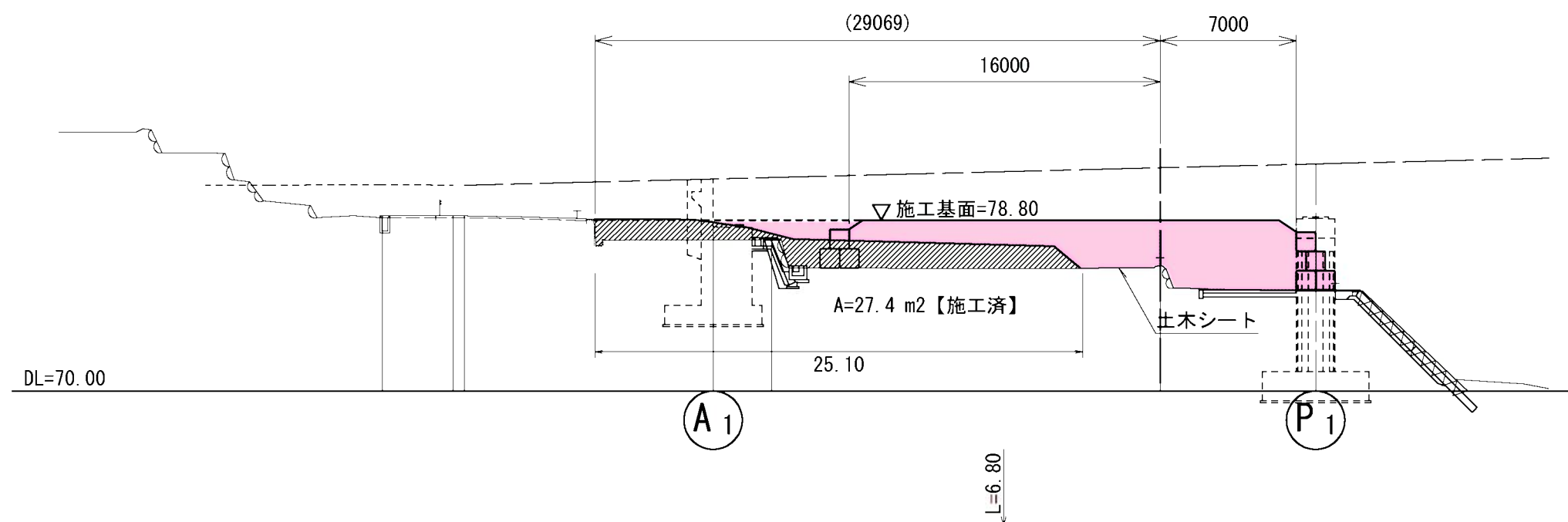


架設ヤード形状



※ ヤード整地前に土木シートで全面を養生する

横断図 (B. P+7.0 <B. P+12.0>)



## 實施設計

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1				
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬瀬畑ヶ瀬橋上部工事				
箇 所	日高 市	日高川	大字	三佐・坂野川	地内
事務所名	日 高 川 町 役 場				
調査		測量	設計		製図
架設ヤーヅ計画図(3)			図面	138	145
縮尺	1/100		番号		

塗装区分図(その1)

塗 装 仕 様

一般外面の塗装仕様 C-5塗装系

塗装工程		塗装名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
製 鋼 工 場	素地調整	ブラスト処理 ISO Sa2 1/2			4時間以内
	プライマー	無機ジंकリッチプライマー	160	16	
製 作 工 場	2次素地調整	ブラスト処理 ISO Sa2 1/2			6ヶ月以内
	防食地下	無機ジंकリッチペイント	600	75	4時間以内
	ミストコート	エポキシ樹脂塗料下塗	160	—	2日～10日
	下塗	エポキシ樹脂塗料下塗	540	120	1日～10日
	中塗	ふっ素樹脂塗料用中塗	170	30	1日～10日
	上塗	ふっ素樹脂塗料用上塗	140	25	1日～10日

注) 1 使用量はスプレーの場合を示す。  
注) 2 プライマーの膜厚は総合膜厚に加えない。  
注) 3 製鋼工場におけるプライマーは膜厚にて管理する。

コンクリート接触面（一般部）の塗装仕様

塗装工程		塗料名	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
製 鋼 工 場	素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2			4時間以内
	プライマー	無機ジंकリッチプライマー	160	16	
製 作 工 場	2次素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2			6ヶ月以内
	下塗り	無機ジंकリッチペイント	300	30	4時間以内

コンクリート接触面[高力ボルト]（現場）の塗装仕様

塗装工程		塗料名	塗装方法	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
現 場	素地調整	動力工具処理 ISO St 3				4時間以内
	防食下地	有機ジंकリッチペイント	はけ	240	30	

高力ボルト連結部の塗装仕様 F-11（一般部塗装系 C-5）

塗装工程		塗料名	塗装方法	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
製 鋼 工 場	1次素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2				4時間以内
	プライマー	無機ジंकリッチプライマー	スプレー	160	16	
製 作 工 場	2次素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2				6ヶ月以内
	防食下地	無機ジंकリッチペイント	スプレー	600	75	4時間以内
現 場	素地調整	動力工具処理 ISO St 3				1年以内
	ミストコート	変性エポキシ樹脂塗料下塗	スプレー (はけ・ローラー)	160 (130)	—	4時間以内
	下塗り	超厚膜形エポキシ樹脂塗料	スプレー (はけ・ローラー)	1100 (500x2)	300	1日～10日
	中塗り	ふっ素樹脂塗料用中塗	スプレー (はけ・ローラー)	170 (140)	30	1日～10日
	上塗り	ふっ素樹脂塗料上塗	スプレー (はけ・ローラー)	140 (120)	25	1日～10日

注) 1: 塗料使用量: スプレーとし、(＊＊＊)ははけ・ローラー塗りの場合を示す。  
注) 2: プライマーの膜厚は総合膜厚に加えない。  
注) 3: 製鋼工場におけるプライマーは膜厚にて管理する。  
注) 4: 母材と添接板の接触面は、製作工場の無機ジंकリッチペイントまで塗付する。  
注) 5: 超厚膜形エキボン樹脂塗料を適用することで防食性の向上と工程短縮を図ることが出来るが、一般面と比べて仕上がりがり外観は劣る。  
注) 6: 防せい処理ボルトの場合は、添接板も含め高力ボルト頭部にミストコートから塗装する。  
注) 7: 防せい処理ボルトを使用しない場合、高力ボルト頭部に素地調整後、有機ジंकリッチペイント 240g/m<sup>2</sup>x2回(はけ塗り、塗装間隔は1～10日)を塗装した後、添接板も含め、ミストコートから塗装する。

高力ボルト連結部摩擦接合面の塗装仕様

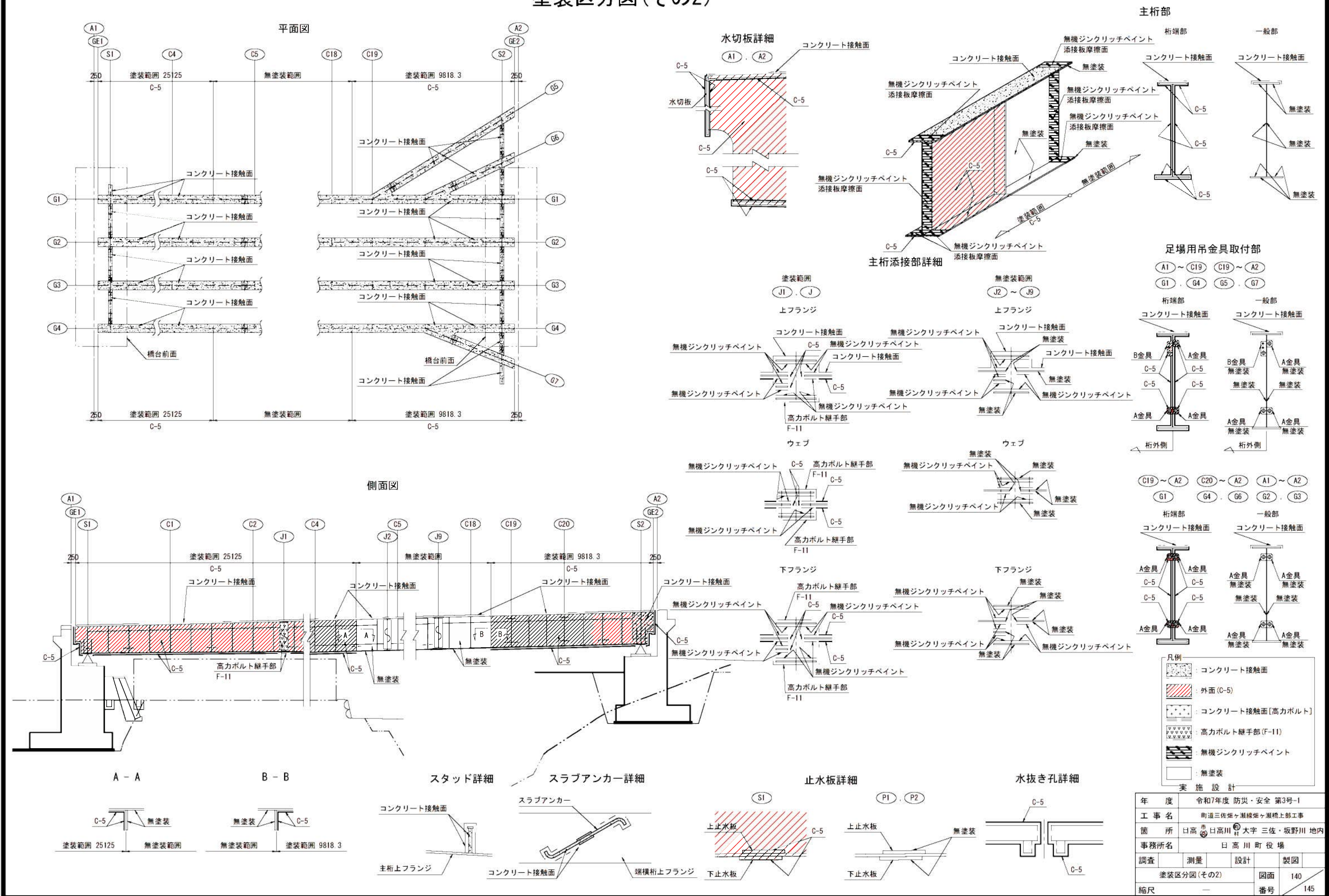
塗装工程		塗料名	塗装方法	使用量 (g/m <sup>2</sup> )	目標膜厚 (μm)	塗装間隔
製 鋼 工 場	1次素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2				4時間以内
	プライマー	無機ジंकリッチプライマー	スプレー	160	16	
製 作 工 場	2次素地調整	ブラスト処理 ISO Sa 2 1/2				6ヶ月以内
	防食下地	無機ジंकリッチペイント	スプレー	600	75	4時間以内

注 記  
1. 耐候性鋼材の裸仕様の場合の表面処理方法は、原板ブラストのみを基本とする。  
その際、製鋼工場において端部のみのプライマー処理の実施は困難が想定されることから、省略を基本とする。

実 施 設 計					
年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I				
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋上部工事				
箇 所	日高 <sup>市</sup> 日高川 <sup>町</sup> 大字 三佐・坂野川 地内				
事務所名	日 高 川 町 役 場				
調査		測量		設計	
塗装区分図(その1)				図面	139
縮尺				番号	145

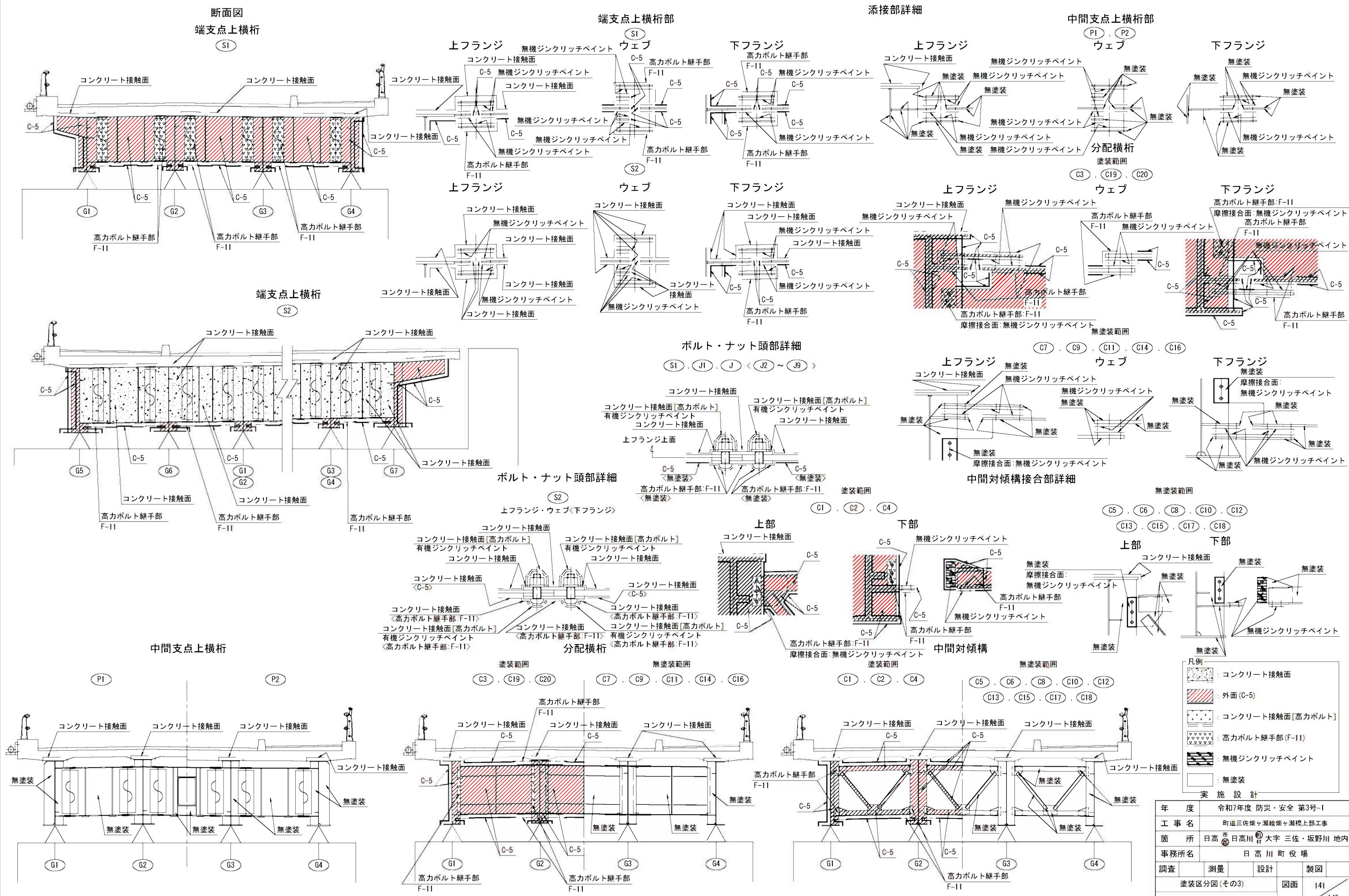


塗装区分図(その2)



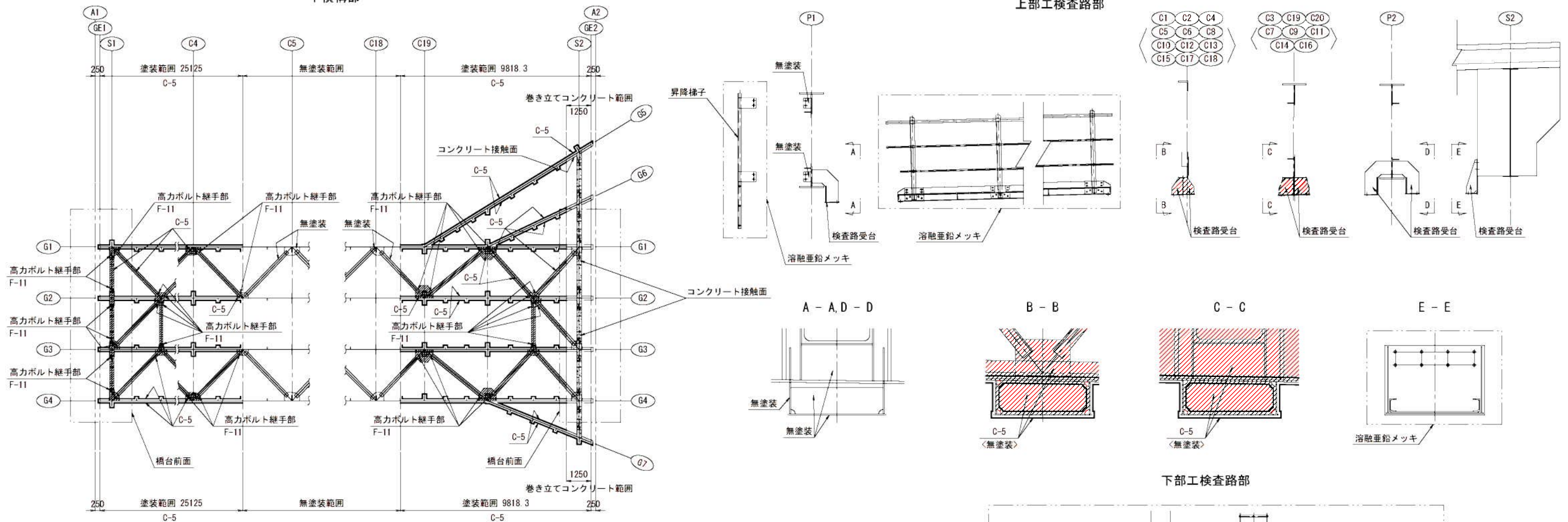


塗装区分図(その3)

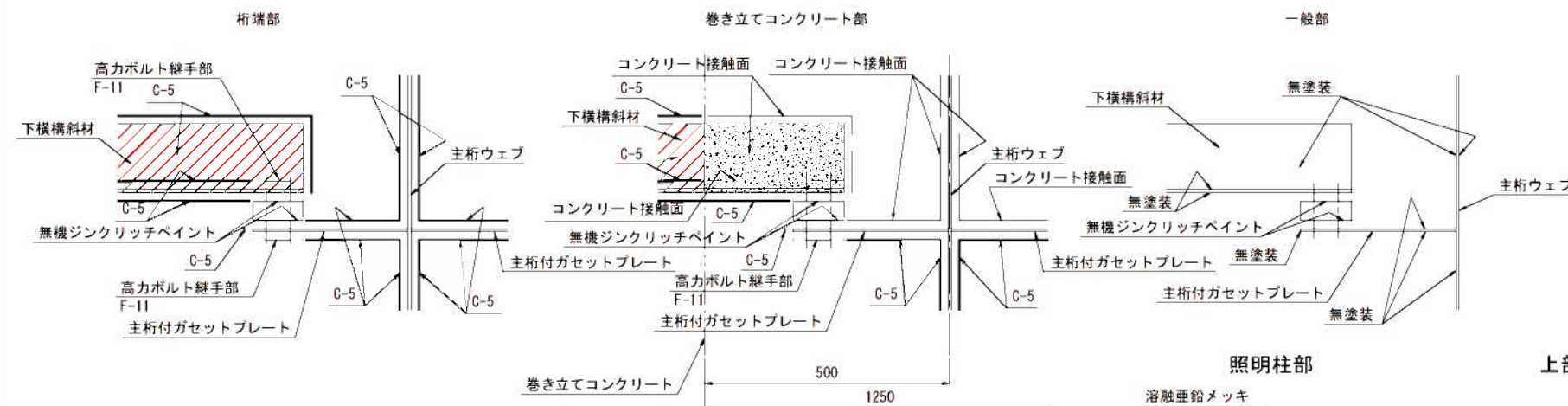




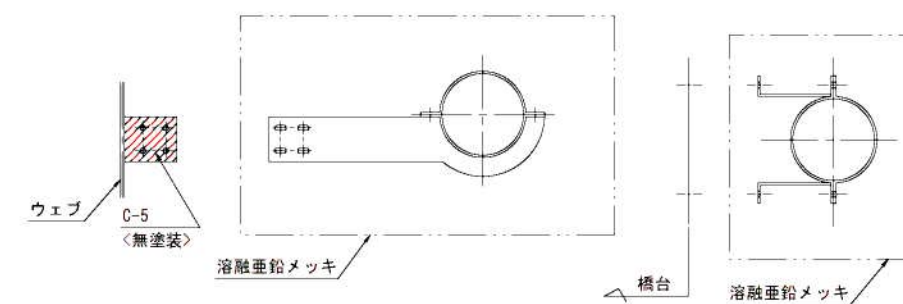
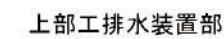
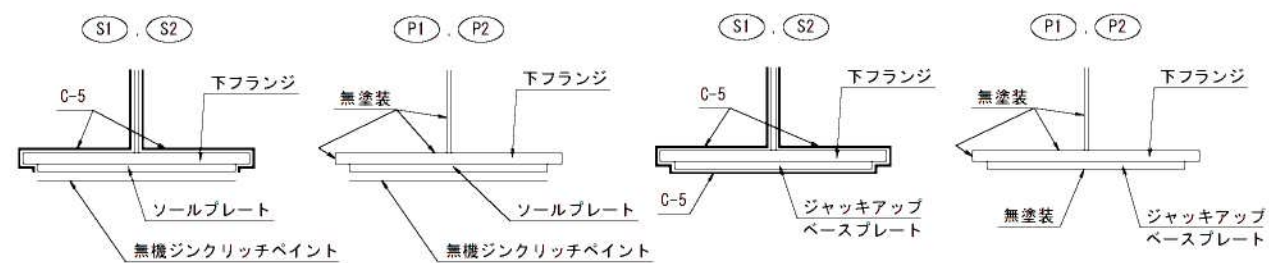
塗装区分図(その4)



### 下横構接合部詳細



### ジャッキアップベースプレート詳細



- 凡例

	: コンクリート接触面
	: 外面 (C-5)
	: コンクリート接触面〔高力ボルト〕
	: 高力ボルト継手部 (F-11)
	: 無機ジンクリッチペイント
	: 無塗装

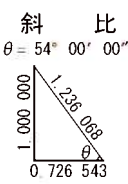
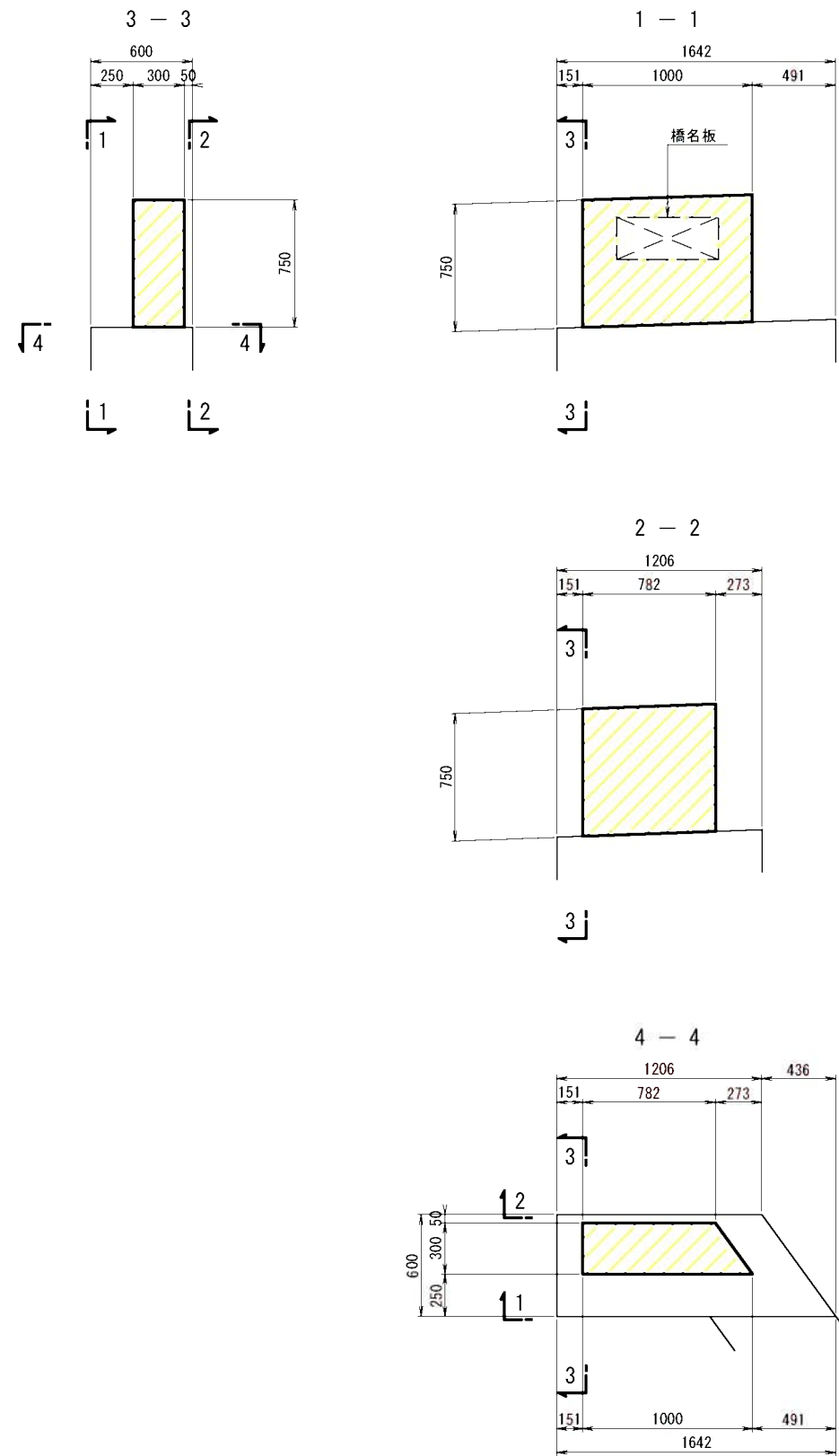
実施設計

## — 實施設計 —

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-1				
工 事 名	町道三佐焼畑・瀬瀬畑・瀬瀬上郷工事				
箇 所	日高 市	日高川	大字	三佐・坂野川	地内
事務所名	日高川町役場				
調査		測量		設計	
	塗装区分図(その4)			図面 番号	142 145
縮尺	—				

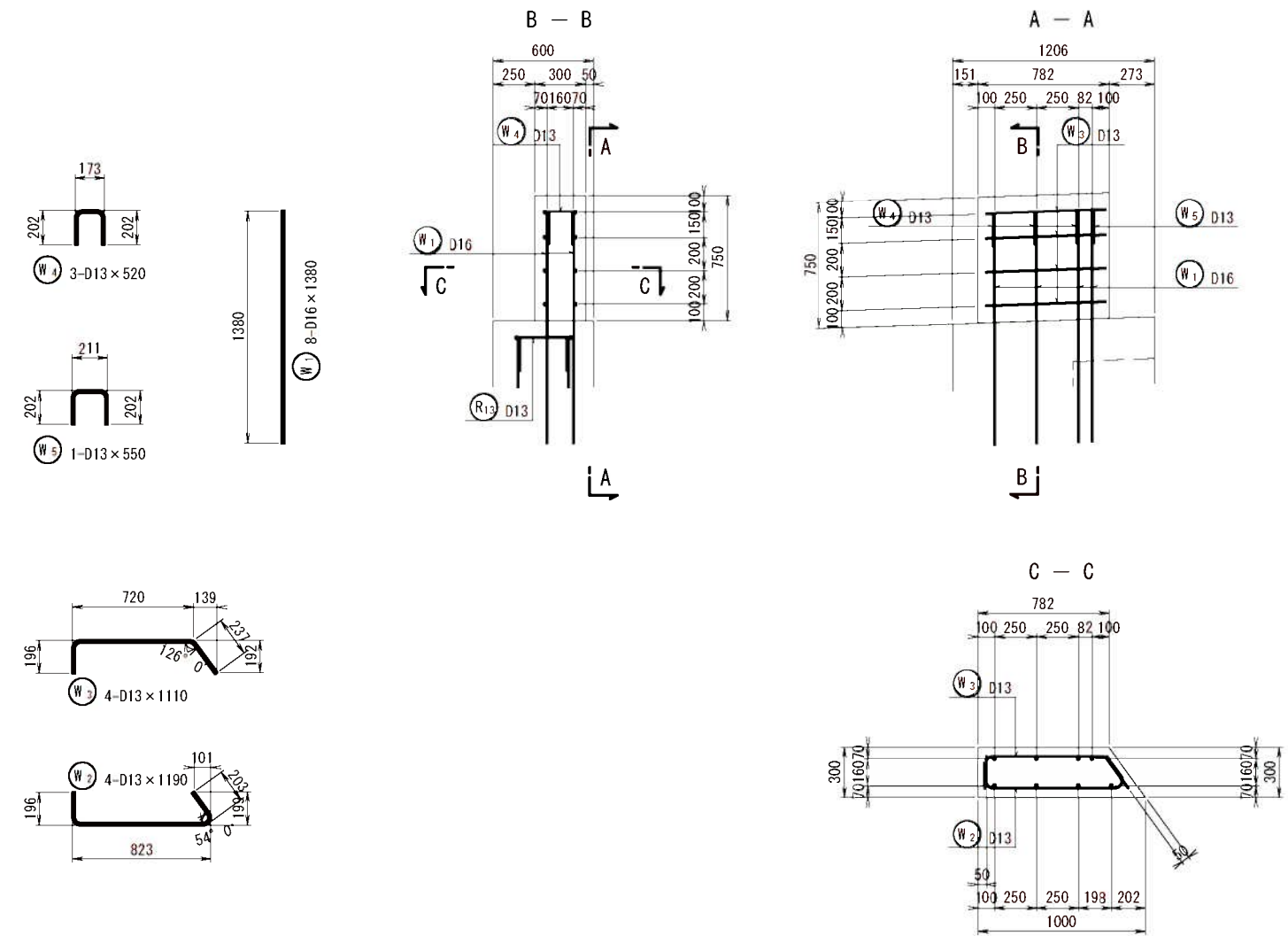
A1橋台親柱詳細図（1） S=1/20

車道側構造図



- 注意事項
- 1) コンクリートの種別は、24-12-25BBを標準とする。
  - 2) 部の表面処理は、洗い出し仕上げとする。

車道側配筋図



鉄筋表

鉄筋材質：SD345						
記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量摘要
車道側 親柱						
W 1	D16	1380	8	1.56	2.15	17
W 2	D13	1190	4	0.995	1.18	5
W 3	"	1110	4	"	1.10	4
W 4	"	520	3	"	0.52	2
W 5	"	550	1	"	0.55	1
小計						29 kg
内訳						
D16 ( SD345 )						17 kg
D13 ( " )						12 kg
合計						29 kg

- 注意事項
- 1) 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。
  - 2) 鉄筋加工図は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外半径を示す。
  - 3) 特記なき鉄筋の曲げ内半径は2.5φとする。  
(φ：鉄筋の直径)
  - 4) 鉄筋長は、鉄筋中心線寸法に基づき算出する。

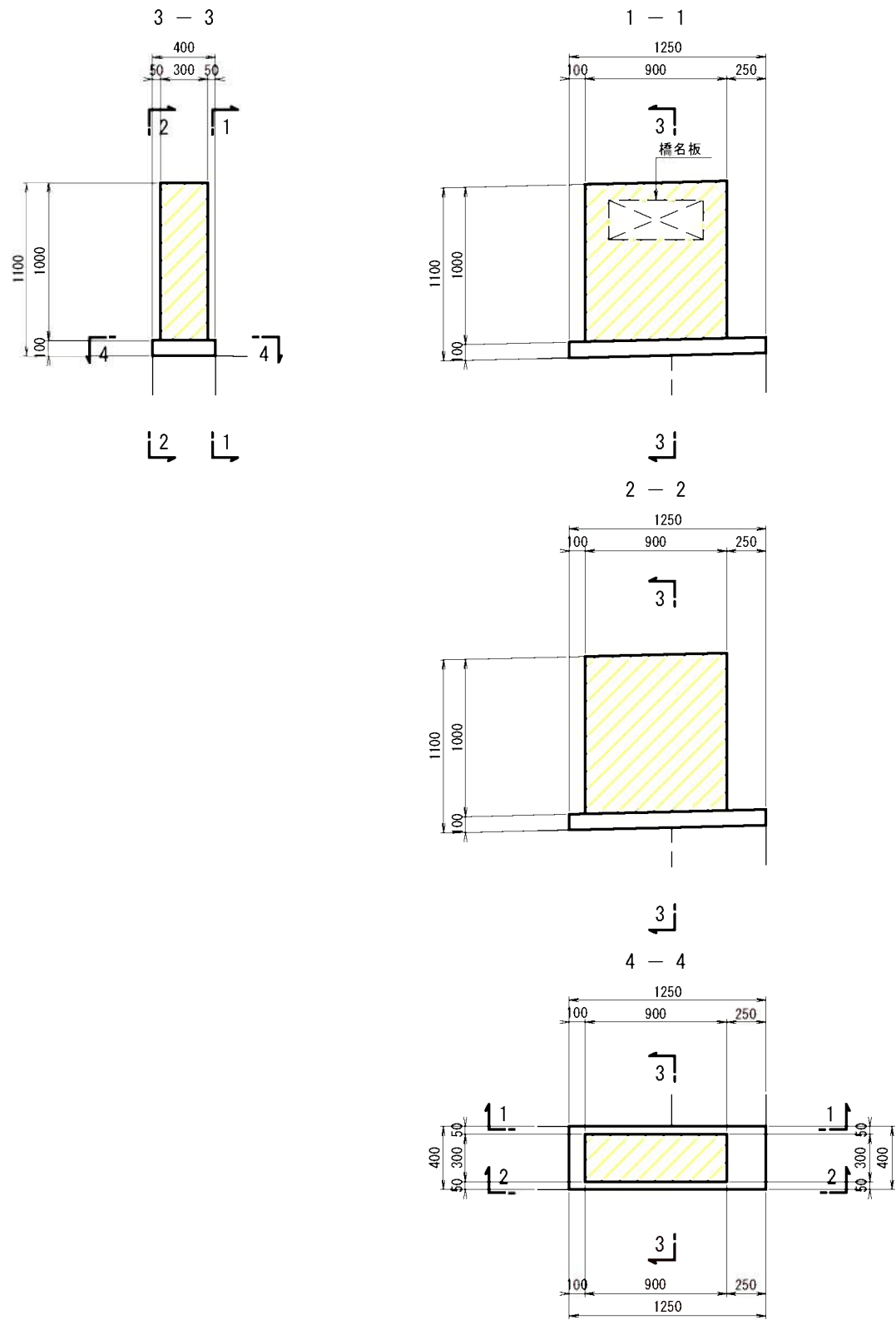
実施設計

年度	令和7年度 防災・安全 第3号-I			
工事名	町道三佐畑ヶ瀬橋上部工事			
箇所	日高市 日高川 大字 三佐・坂野川 地内			
事務所名	日高川町役場			
調査	測量	設計	製図	
A1橋台親柱詳細図（1）			図面	143
縮尺 1/20			番号	145



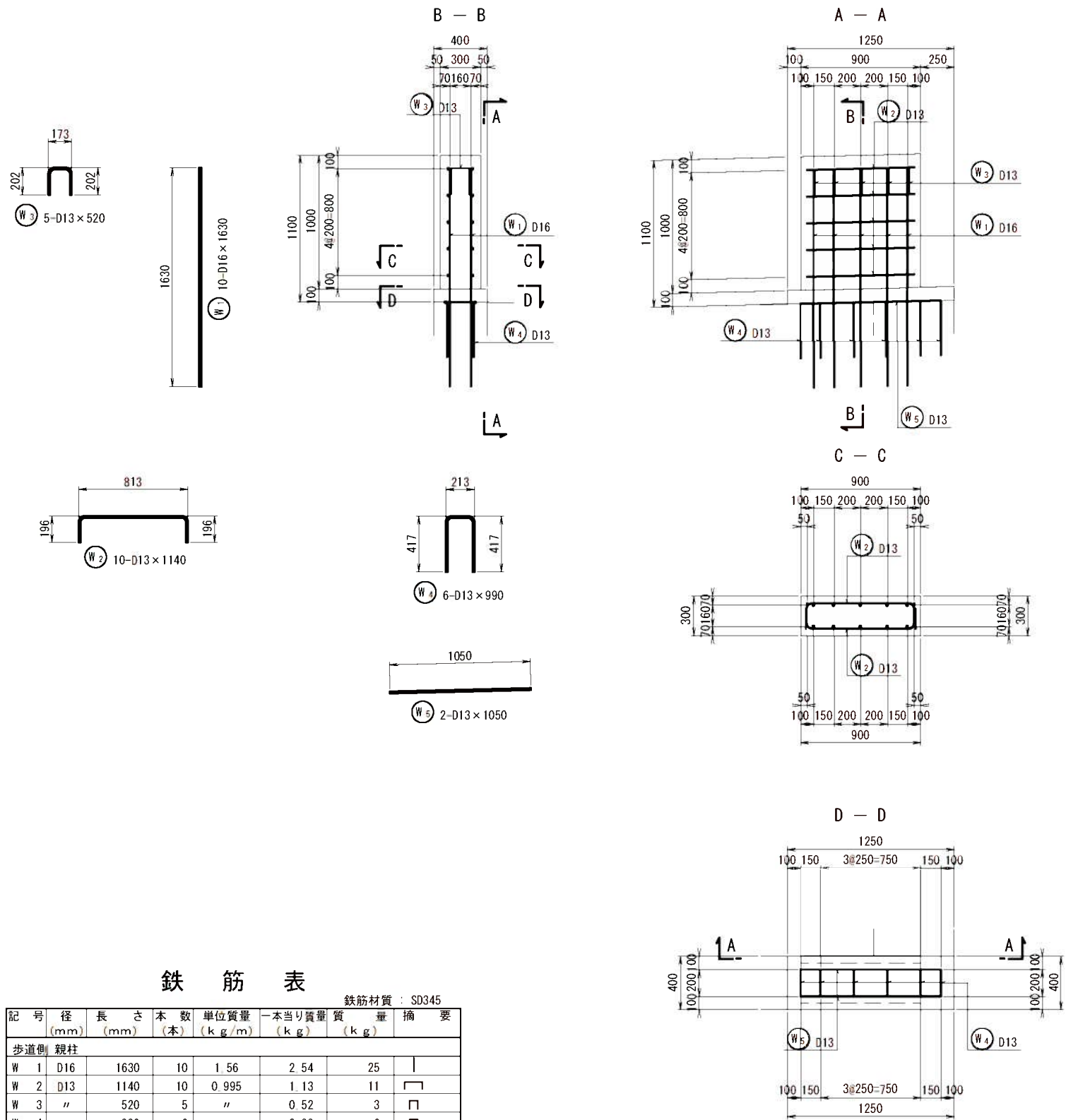
A1橋台親柱詳細図（2） S=1/20

歩道側構造図



注意事項  
1) コンクリートの種別は、24-12-25BBを標準とする。  
2) 部の表面処理は、洗い出し仕上げとする。

歩道側配筋図



鉄筋表

鉄筋材質：SD345						
記号	径 (mm)	長さ (mm)	本数 (本)	単位質量 (kg/m)	一本当り質量 (kg)	質量 (kg)
歩道側 親柱						
W 1	D16	1630	10	1.56	2.54	25
W 2	D13	1140	10	0.995	1.13	11
W 3	"	520	5	"	0.52	3
W 4	"	990	6	"	0.99	6
W 5	"	1050	2	"	1.04	2
小 計						47 kg
内 訳						
D16 ( SD345 )						25 kg
D13 ( " )						22 kg
合 計						47 kg

注意事項  
1) 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。  
2) 鉄筋加工図は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。  
3) 特記なき鉄筋の曲げ内半径は2.5φとする。  
(φ：鉄筋の直径)  
4) 鉄筋長は、鉄筋中心線寸法に基づき算出する。

実施設計

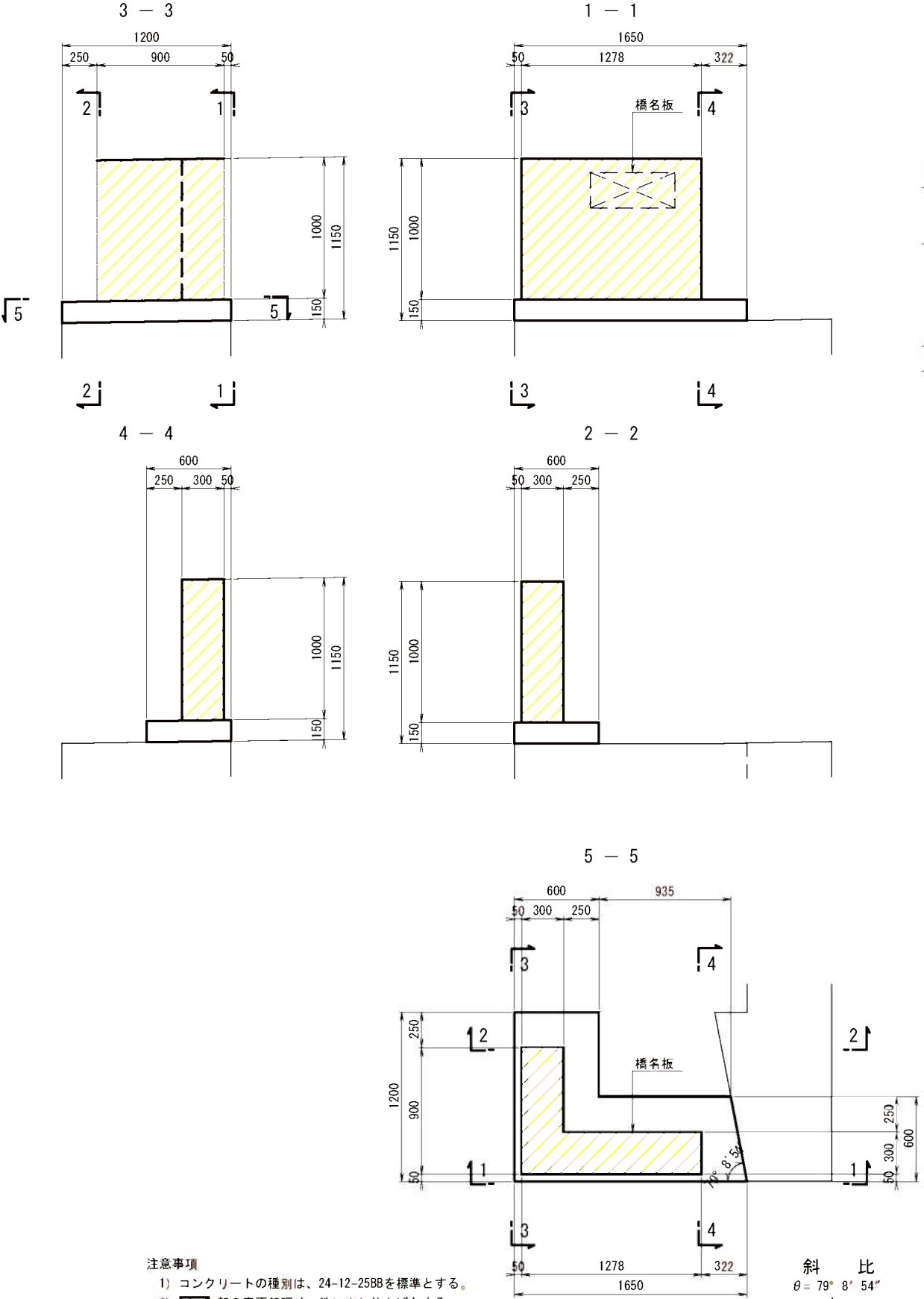
年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I		
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬線畑ヶ瀬橋上部工事		
簡 所	日高市 日高川町 大字 三佐・坂野川 地内		
事務所名	日高川町役場		
調査	測量	設計	製図
A1橋台親柱詳細図（2）		図面	144
縮尺 1/20		番号	145



A2橋台親柱詳細図

S=1/20

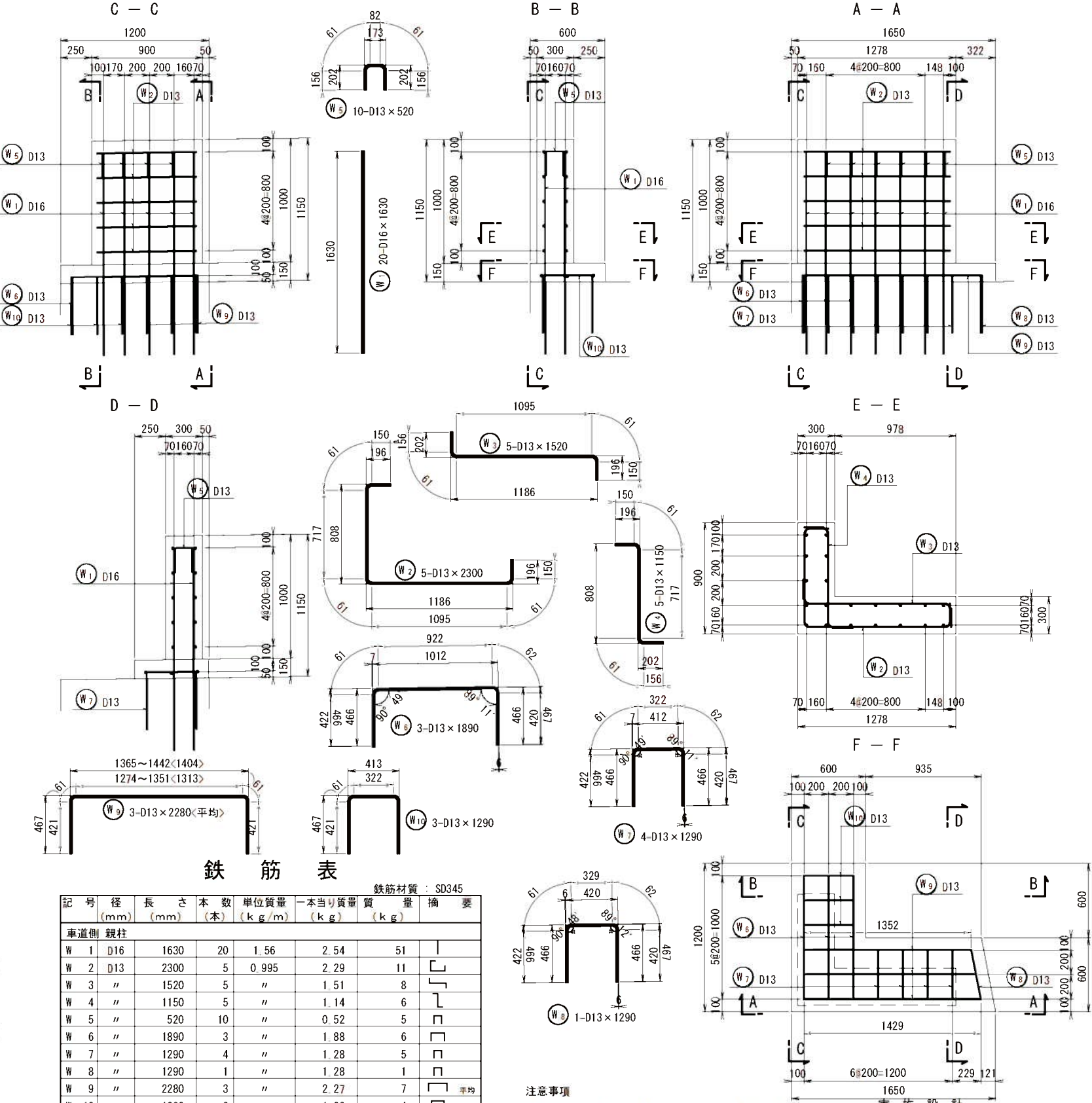
車道側構造図



- 注意事項
- 1) コンクリートの種別は、24-12-25B8を標準とする。
  - 2) 部の表面処理は、洗い出し仕上げとする。

斜 比  
 $\theta = 79^{\circ} 8' 54''$   
1.018  
0.000  
0.191 695

車道側配筋図



鉄 筋 表

鉄筋材質：SD345						
記 号	径 (mm)	長 さ (mm)	本 数 (本)	単 位 質 量 (kg/m)	一 本 当 り 質 量 (kg)	要 量 (kg)
車道側 親柱						
W 1	D16	1630	20	1.56	2.54	51
W 2	D13	2300	5	0.995	2.29	11
W 3	"	1520	5	"	1.51	8
W 4	"	1150	5	"	1.14	6
W 5	"	520	10	"	0.52	5
W 6	"	1890	3	"	1.88	6
W 7	"	1290	4	"	1.28	5
W 8	"	1290	1	"	1.28	1
W 9	"	2280	3	"	2.27	7
W 10	"	1290	3	"	1.28	4
小 計						104 kg
内 訳						
D16 ( SD345 )						51 kg
D13 ( " )						53 kg
合 計						104 kg

- 注意事項
- 1) 縮尺表記は、A1判出力時を示す。A3判出力時は、表記の1/2となる。
  - 2) 鉄筋加工図は、円弧部の曲げ半径は鉄筋の内半径を示し、円弧部以外は鉄筋の外形寸法を示す。
  - 3) 特記なき鉄筋の曲げ内半径は2.5φとする。  
(φ：鉄筋の直径)
  - 4) 鉄筋長は、鉄筋中心線法に基づき算出する。
  - 5) 地覆鉄筋が、橋台翼壁と干渉する箇所は、適宜現場状況に応じて移動すること。

年 度	令和7年度 防災・安全 第3号-I
工 事 名	町道三佐畑ヶ瀬橋上部工事
箇 所	日高市 日高川町 大字 三佐・坂野川 地内
事務所名	日高川町役場
調査	測量
設計	設計
製図	製図
A2橋台親柱詳細図	
縮尺	1/20
図面番号	145